

ごみ緊急事態宣言に係るアンケート調査の速報について

市民部 廃棄物対策課

1 調査概要

(1) 目的

緊急減量期間における市民・事業者の意識変化、行動変容の実態を把握することで、ごみ緊急事態宣言の効果を検証し、目標達成／未達成の要因を出来る限り明らかにするとともに、今後のごみ減量施策の改善を図る。

(2) 調査区分

① 一般世帯（2,000 世帯）

人口比率に応じて住民基本台帳から地区ごとに抽出数を算出し、無作為に抽出。年齢は 20 代から 70 代までの 6 区分を均等に配分。

② 事業所（1,300 事業所程度）

指名業者（市内、準市内の全て）、市内の食品スーパーと旅館ホテルの全て、「食の陣」に参加する飲食店の全て、国税庁法人情報からの抽出。

(3) 調査・回答方法

調査対象者に対して、調査票を郵送により配布・回収。また、調査票の回収については、インターネットを利用したオンライン報告方式（Logo フォームにより作成した回答フォームを利用）を併用。

(4) 回答期限

令和 6 年 12 月 20 日

2 速 報

(1) 集 計 日 令和 6 年 12 月 17 日(火)

(2) 速 報 値

①一般世帯 626 件（回収率 31%）

別紙 1

②事業所 247 件（回収率 19%）

別紙 2

(3) 集計方法 Logo フォーム集計機能による単純集計

※ Logo フォーム集計機能のエラーにより、以下の場合は「未回答」が正しく集計されないことから、あくまで目安としてお取り扱いください。

①複数回答の質問 ②回答条件を設定した質問

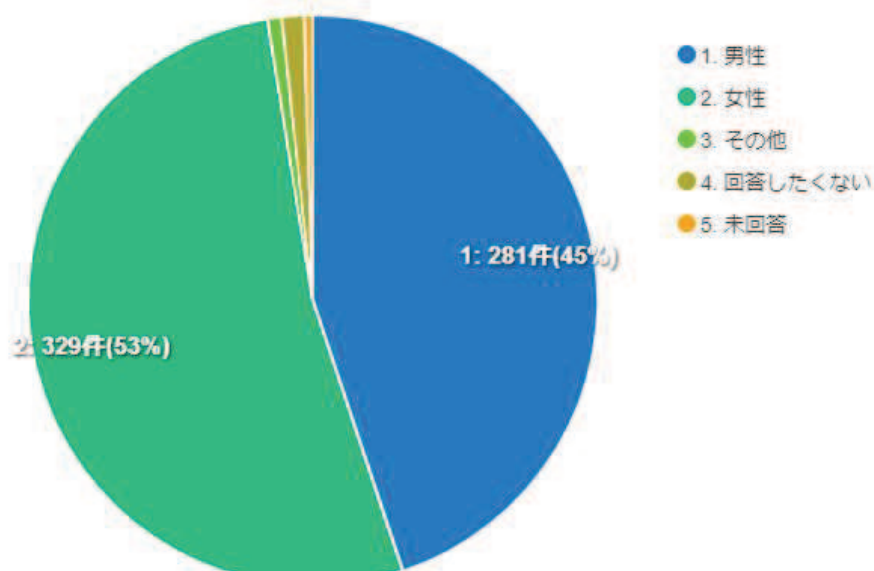
別紙 1

「ごみ緊急事態宣言」効果検証アンケート（家庭向け） R6.12.17時点・速報値・626件

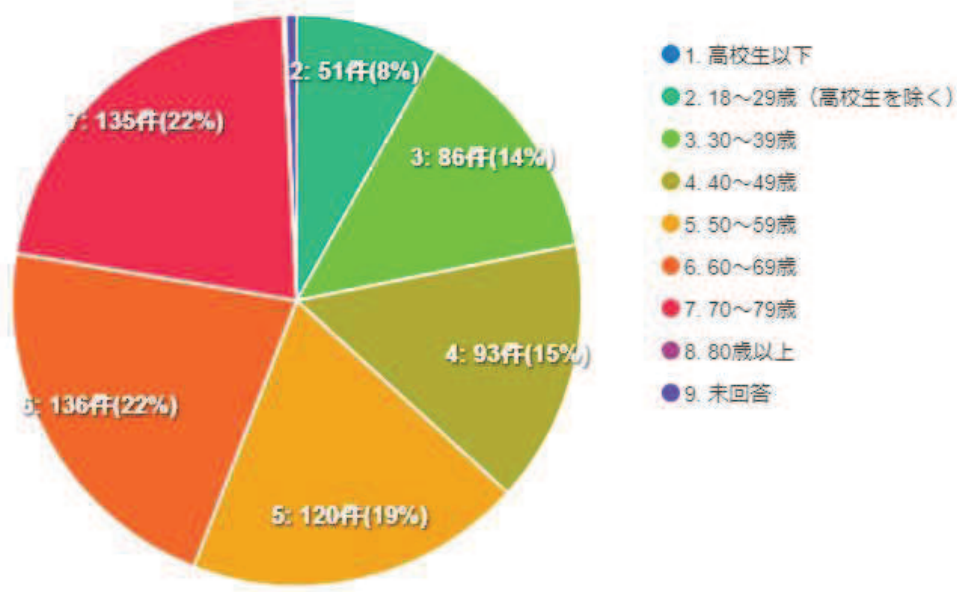
市民部廃棄物対策課

「（※）」がついた項目は、未回答の集計数にエラーがありますのでご注意ください。

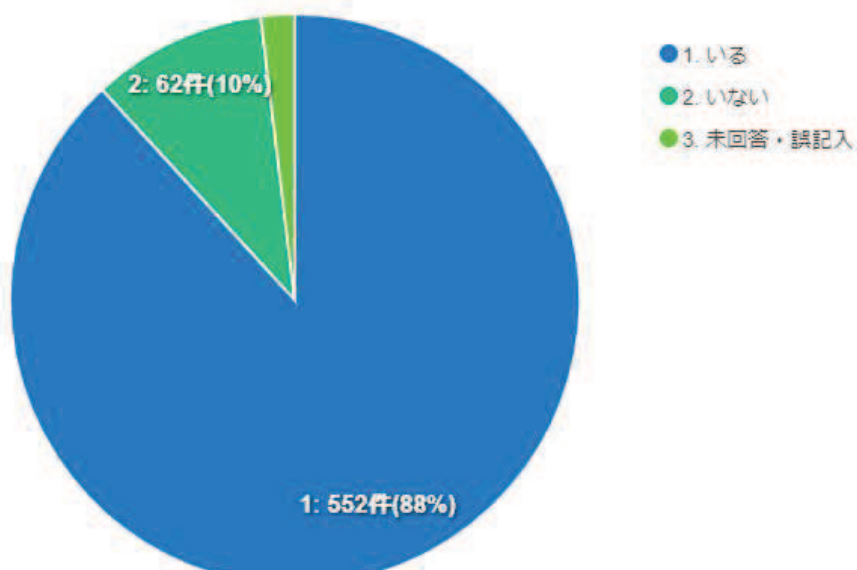
F01.あなたの性別（性自認）を教えてください。【当てはまるものを1つ選択】



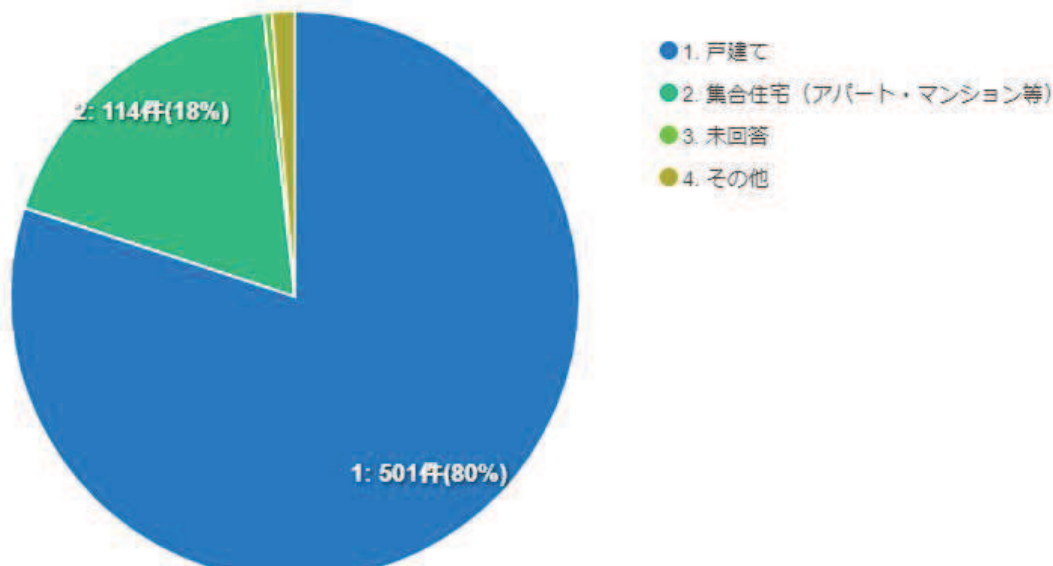
F02.あなたの年齢を教えてください。【当てはまるものを1つ選択】



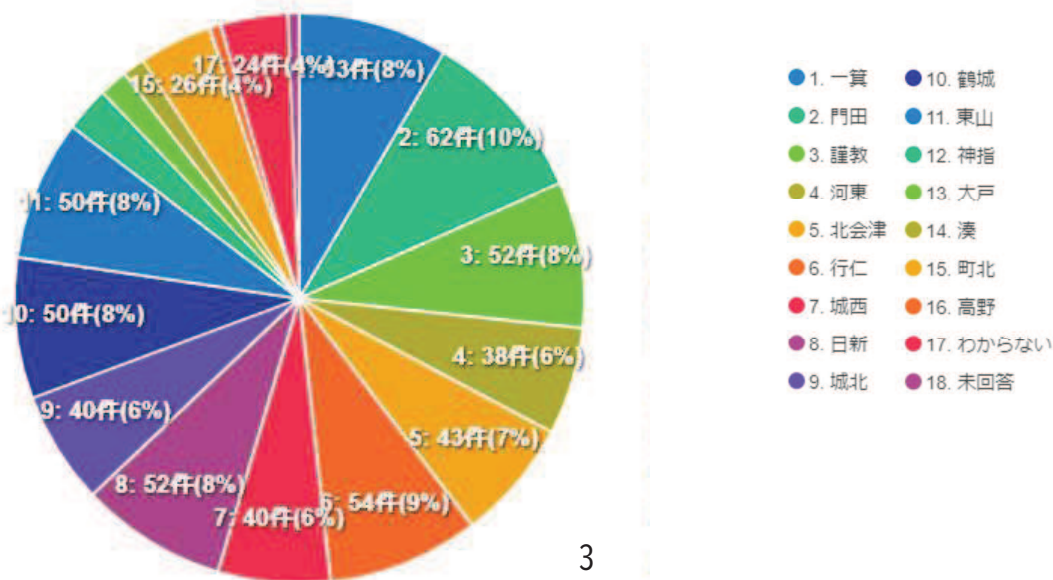
F03.同居者はいますか？【当てはまるものを1つ選択】



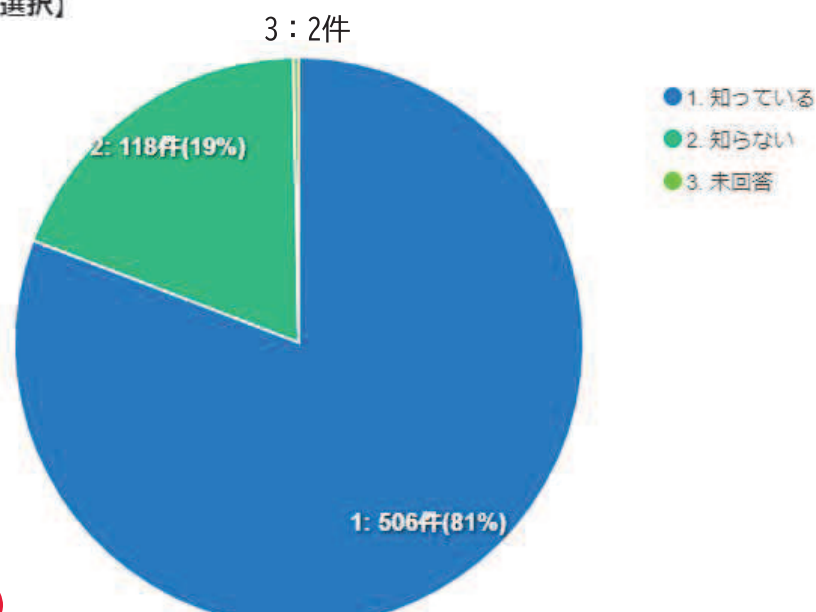
F05.あなたの住居の種類について教えてください。【当てはまるものを1つ選択】



F06.地区を教えてください【当てはまるものを選択】

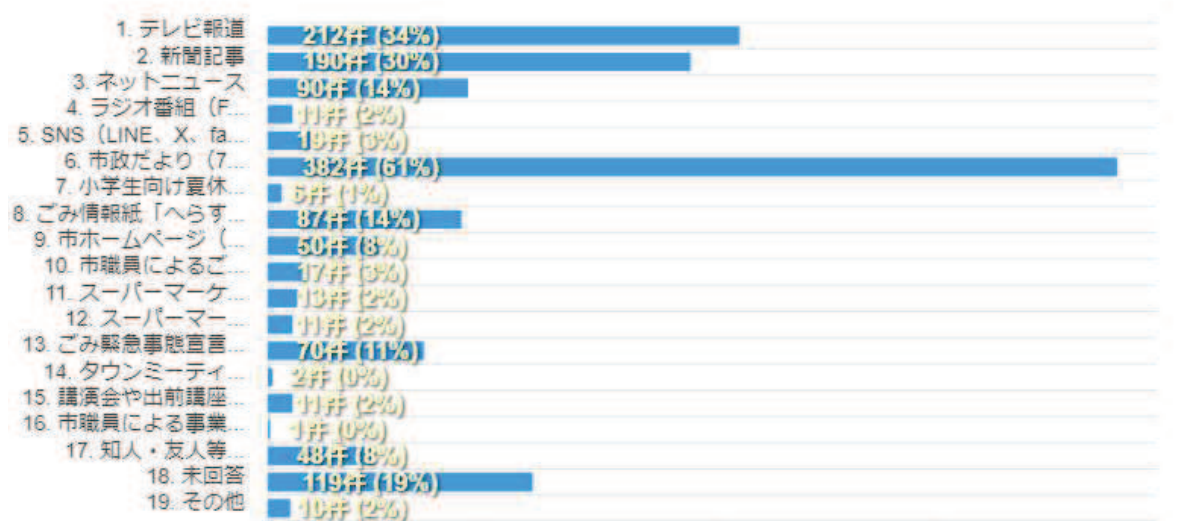


Q01.市は今年5月20日にごみ緊急事態を宣言しました。このことについて知っていますか【当てはまるものを1つ選択】

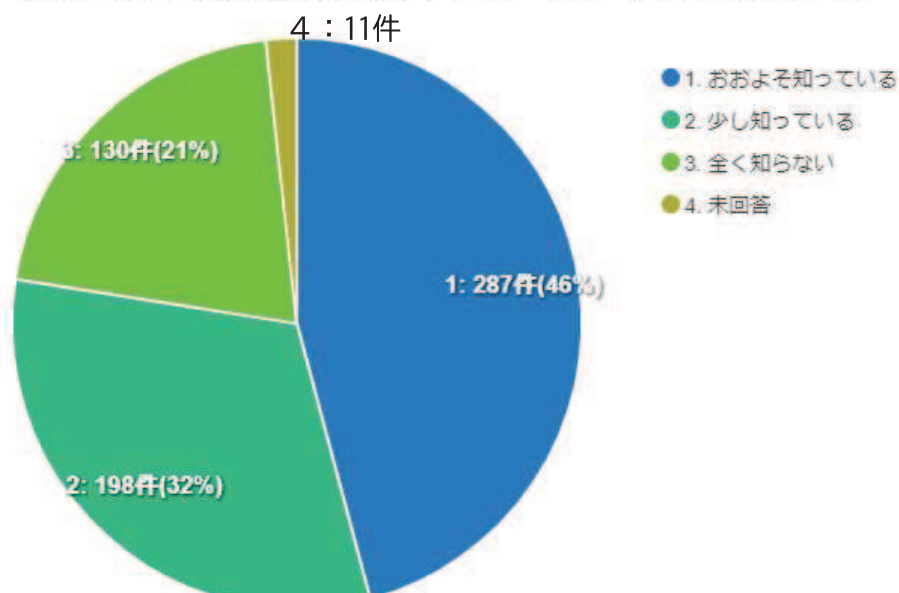


(※)

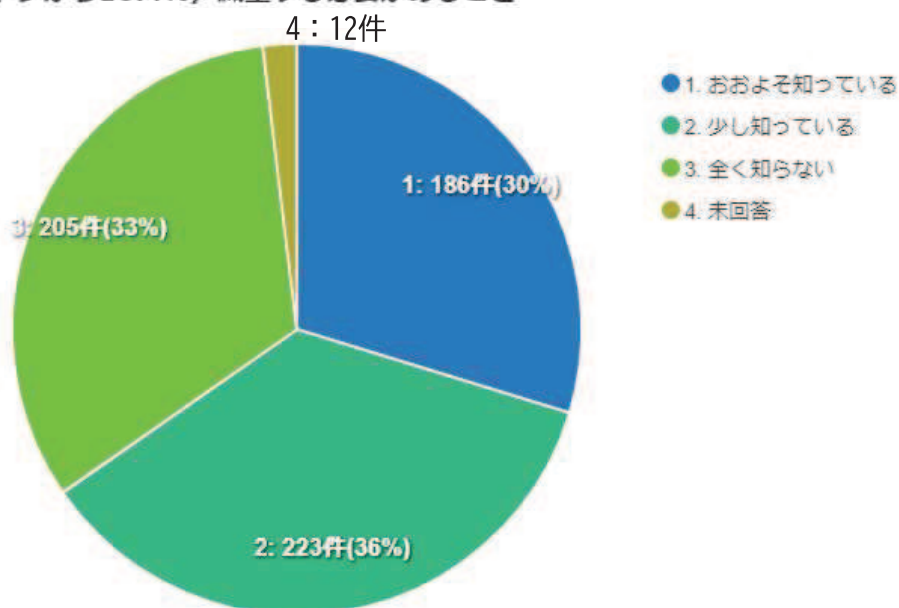
Q02. (Q01で「知っている」と回答した方に伺います) ごみ緊急事態宣言を何で知りましたか【当てはまるものをすべて選択】



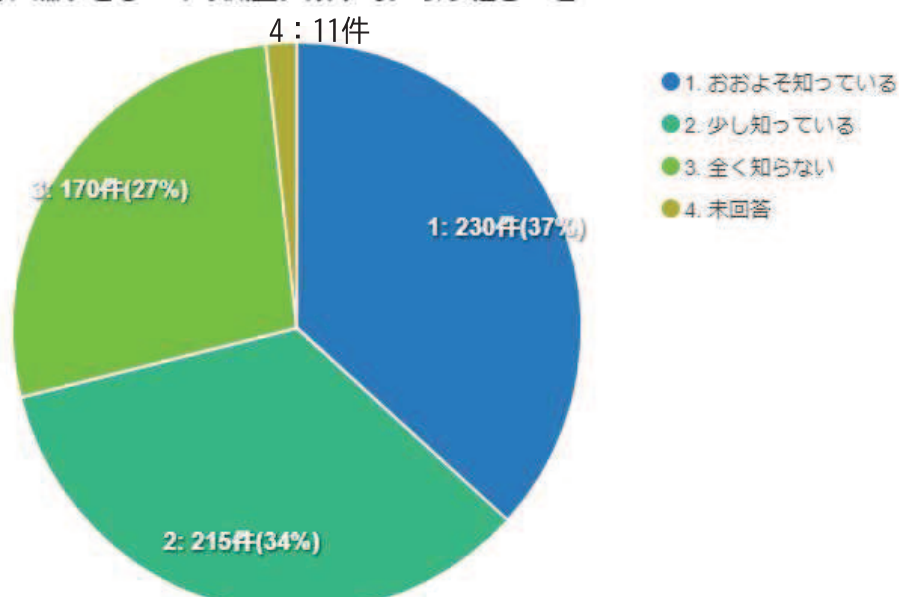
Q03.ごみ緊急事態宣言の内容は次のとおりです。このことについてどの程度知っていますか【最も近いものをそれぞれ1つ選択】 令和4年度の国の一般廃棄物処理事業実態調査の結果では、本市の1人1日あたりの生活系ごみ排出量は、全国同規模の自治体の中でワースト4位という状況であること



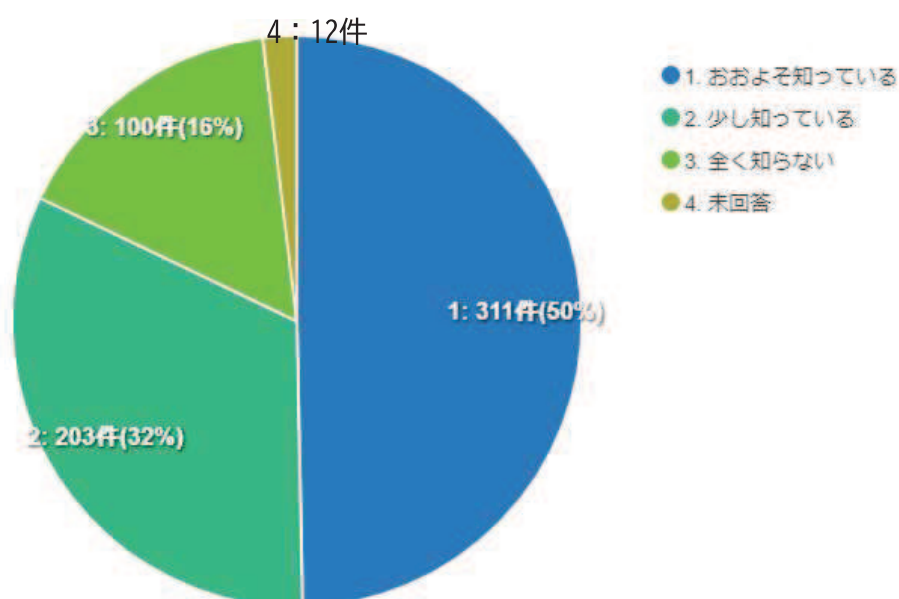
Q03.ごみ緊急事態宣言の内容は次のとおりです。このことについてどの程度知っていますか【最も近いものをそれぞれ1つ選択】 衛生的な生活環境や安定した事業活動を維持するためには、令和8年3月までに、新ごみ焼却施設の処理能力に合わせて、燃やせるごみ排出量を1日あたり 82.1 トンまで（令和5年度排出量 98.2トンから16.4%）減量する必要があること



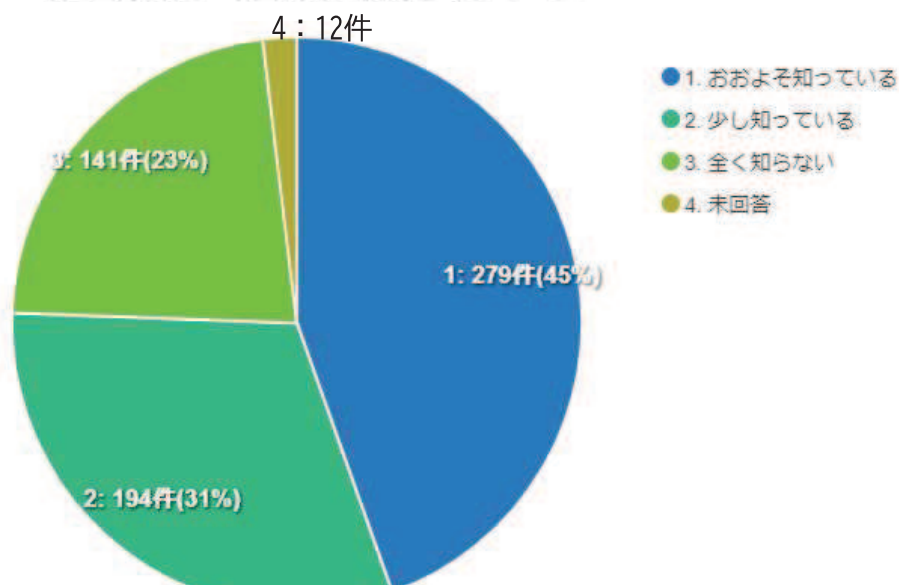
Q03.ごみ緊急事態宣言の内容は次のとおりです。このことについてどの程度知っていますか【最も近いものをそれぞれ1つ選択】「ごみ緊急事態宣言」により、市民・事業者の皆様と危機意識を共有し、今年6月から11月を緊急減量期間として、9月から11月までの3ヵ月のごみの量を前年同期比12%以上削減すること目標として、燃やせるごみの減量に集中的に取り組むこと



Q03.ごみ緊急事態宣言の内容は次のとおりです。このことについてどの程度知っていますか【最も近いものをそれぞれ1つ選択】「ごみ緊急事態宣言」では、市民・事業者は「5つの行動」（家庭での生ごみの減量、家庭でのリユース、家庭でのリサイクル（古紙、プラ、古着）、事業所での古紙リサイクル、事業所での食品ロス対策）への協力が求められていること

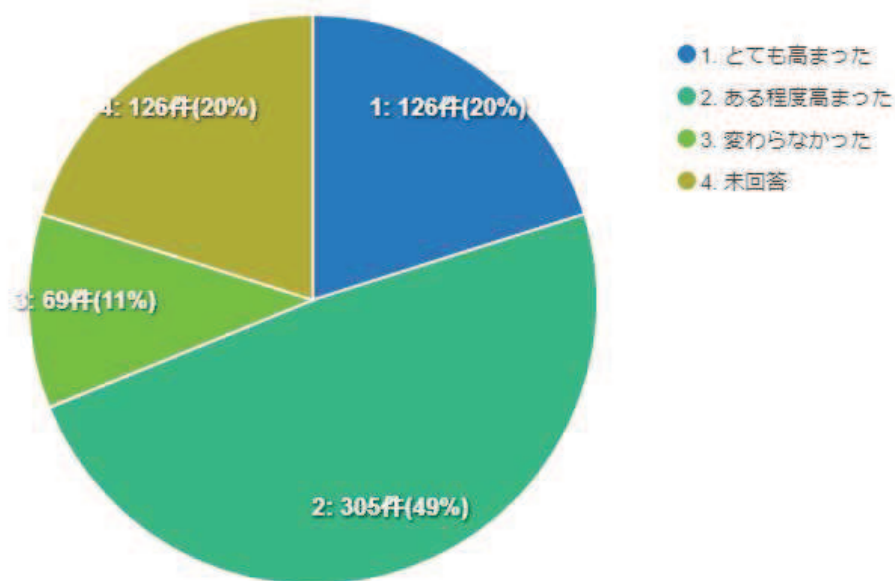


Q03.ごみ緊急事態宣言の内容は次のとおりです。このことについてどの程度知っていますか【最も近いものをそれぞれ1つ選択】「ごみ緊急事態宣言」による取組によっても、緊急減量期間中の燃やせるごみ排出量の目標が達成できない場合、ごみ減量に関心をお持ちいただけない方にも、ごみ減量を自分事とする仕組みとして、「ごみ処理有料化」の仕組みを検討していくこと

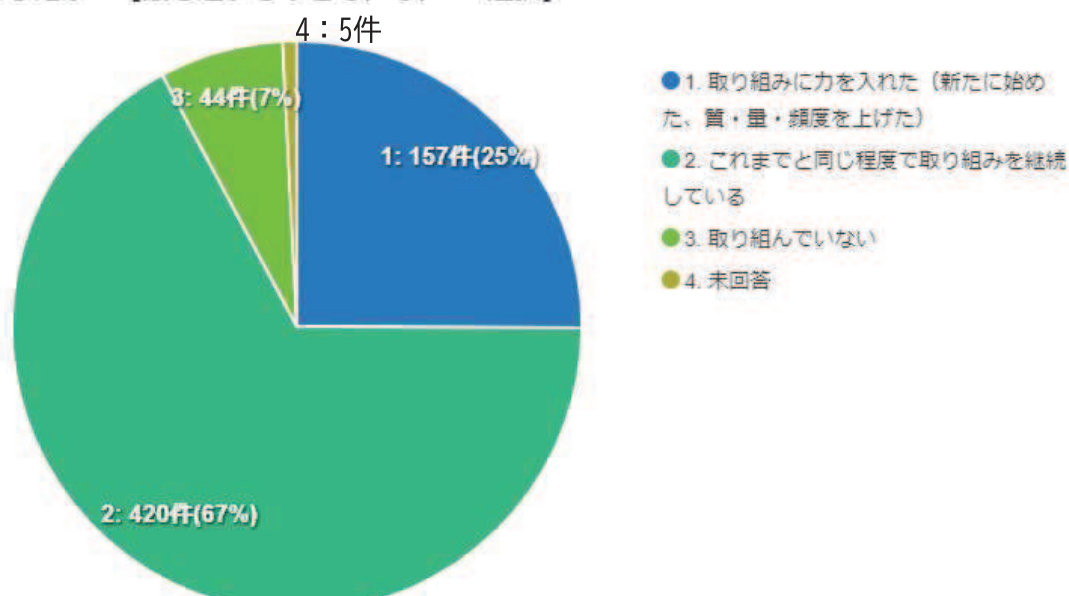


(※) 該当者数：506（うち未回答：6）

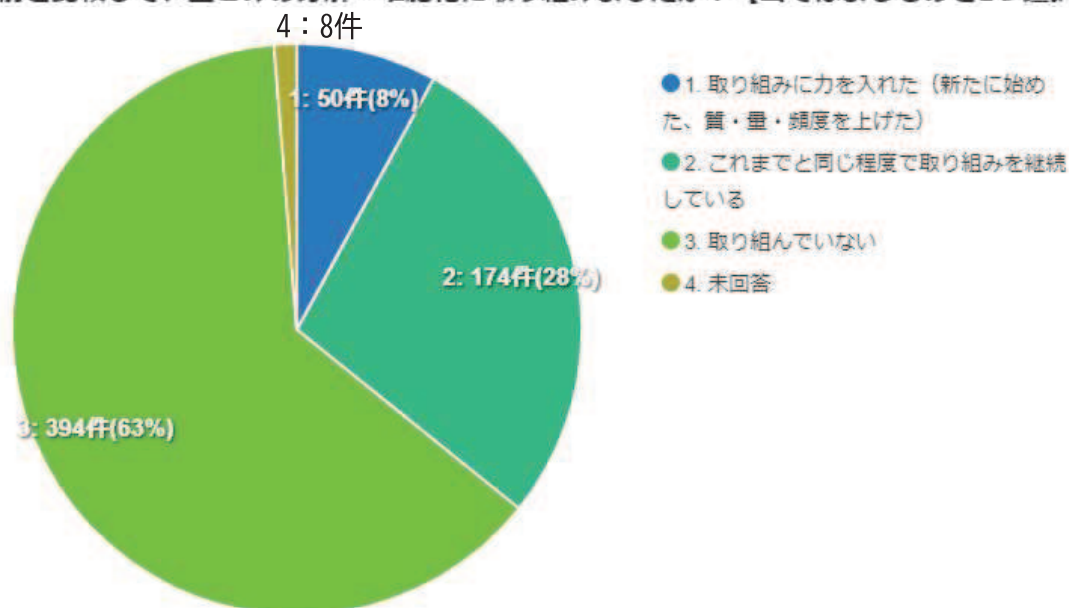
Q04.（Q01でごみ緊急事態宣言を「知っている」と回答した方に伺います）ごみ緊急事態宣言によってあなたのごみ分別・減量に係る意識はどう変化しましたか？【最も近いものを1つ選択】



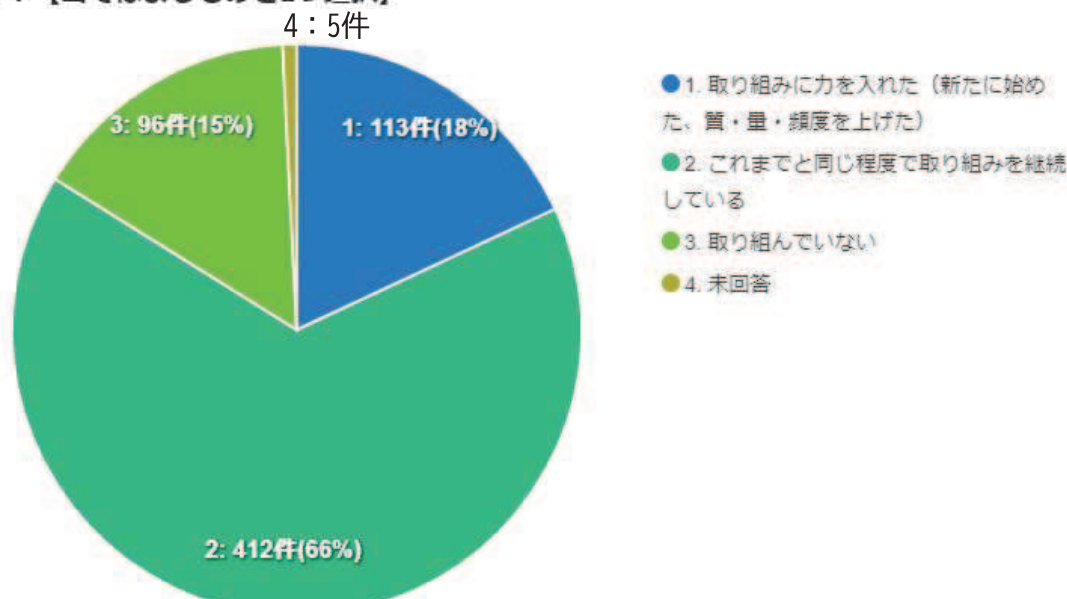
Q05.食品ロス対策について伺います。あなたの家では1年前と比較して、食品ロスを減らすための取り組みを行いましたか？【最も近いものをそれぞれ1つ選択】



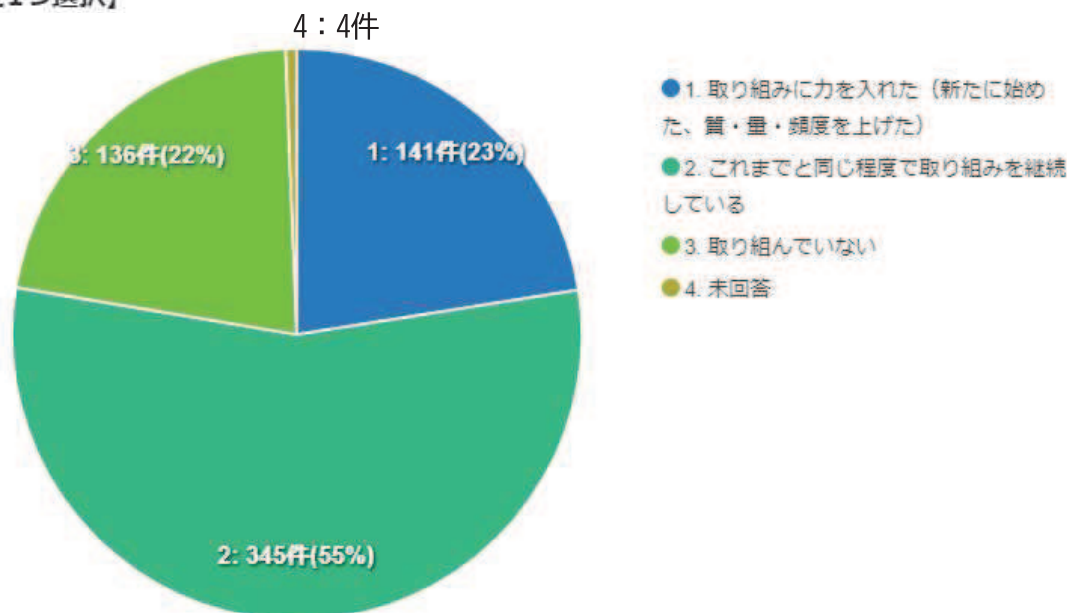
Q06.生ごみの分解・堆肥化に関する取り組みについて伺います。生ごみ処理容器「キエーロ」やコンポスト、生ごみ処理機（バイオ式）等を用いることで、生ごみを分解・堆肥化することができます。あなたの家では1年前と比較して、生ごみの分解・堆肥化に取り組みましたか？【当てはまるものを1つ選択】



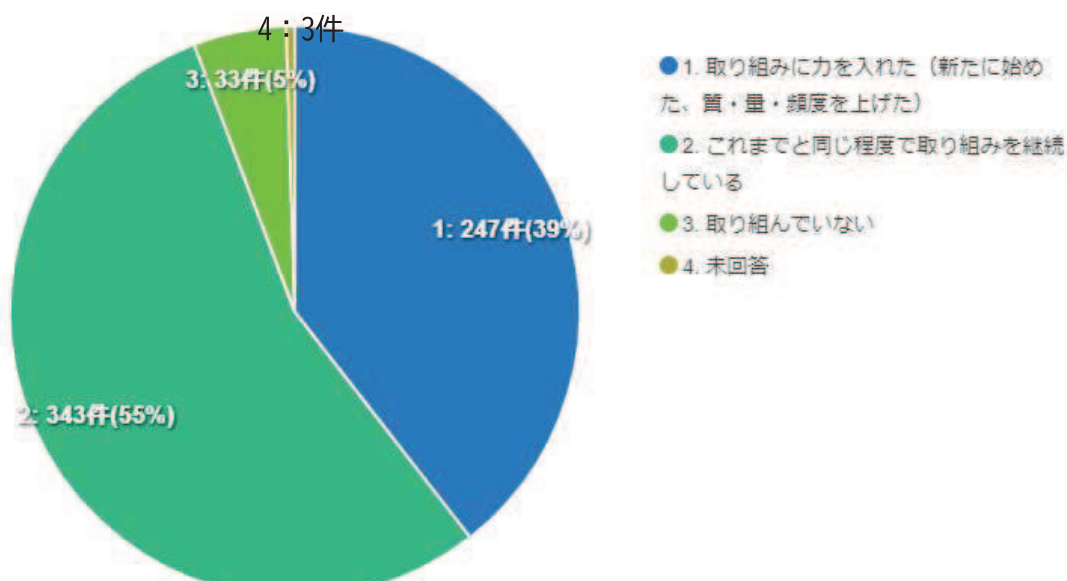
Q07.生ごみの乾燥化・水切りについて伺います。生ごみは、生ごみ処理機（乾燥式）やザル等に生ごみを入れて干すことによる乾燥化、三角コーナーや水切りネットに入れて振る・手で絞る等による水切りを行うことで、水分を減らすことができます。あなたの家では1年前と比較して、生ごみの乾燥化・水切りに取り組みましたか？【当てはまるものを1つ選択】



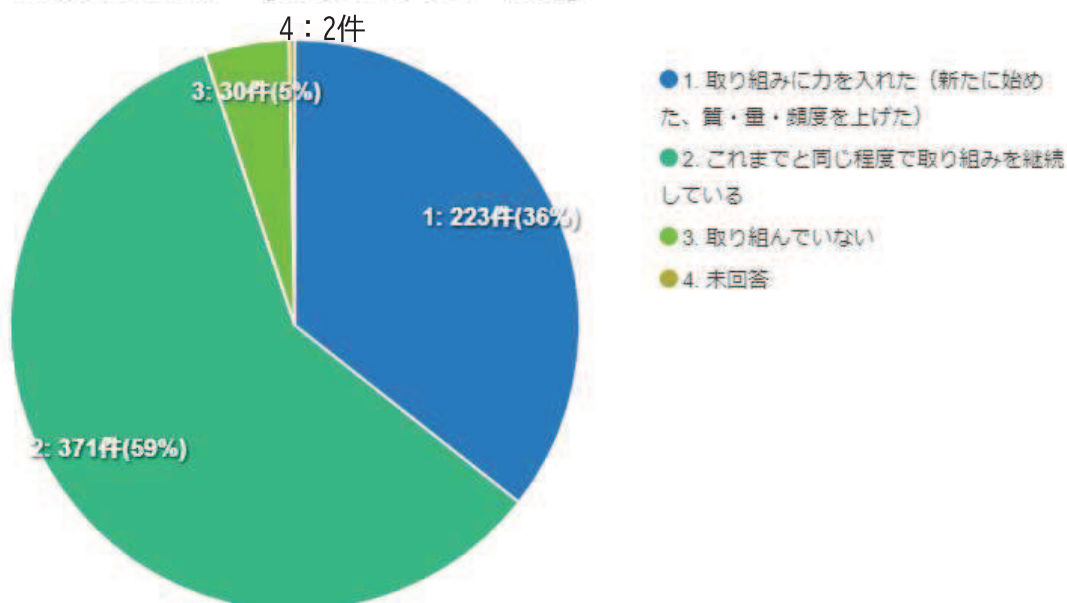
Q08.リユースについて伺います。まだ使える不用品について、人に譲る・売却するなどのリユースを行うことで、ごみを減らすことができます。1年前と比較して、あなたはリユースに取り組みましたか？【最も近いものを1つ選択】



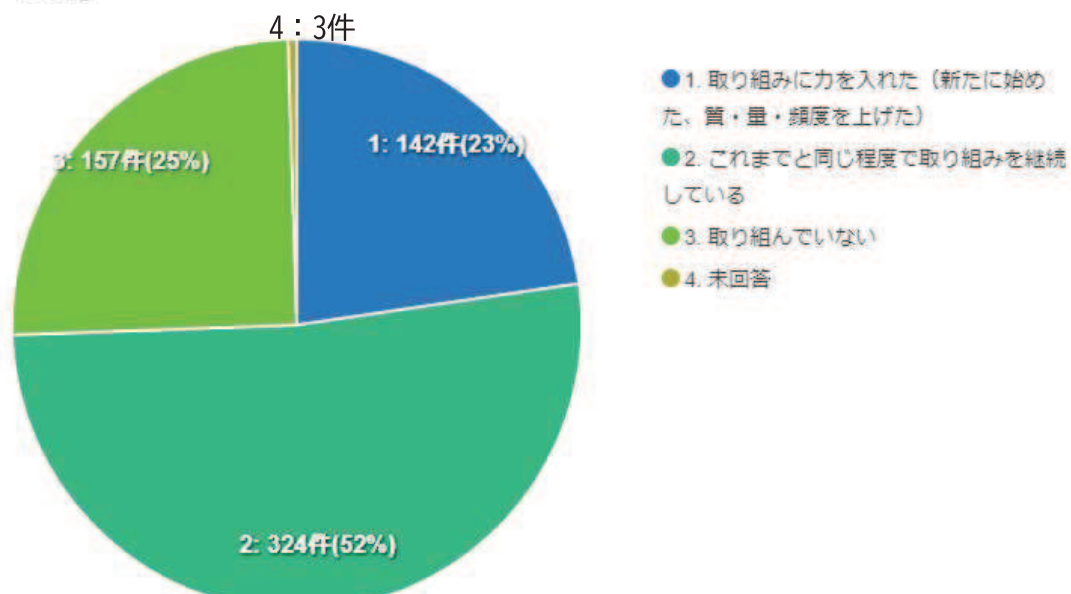
Q09.古紙の分別について伺います。令和5年度に家庭から捨てられた燃やせるごみには、資源化可能な古紙が9.3%含まれており、これを分別することで、燃やせるごみを減らすことができます。1年前と比較して、あなたは古紙の分別に取り組みましたか？（集団回収・店頭回収への排出を含む）【最も近いものを1つ選択】



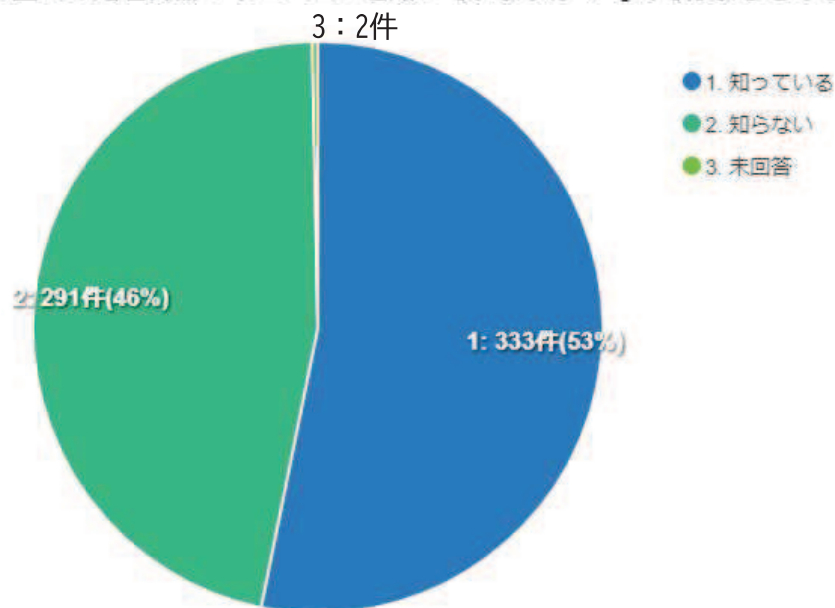
Q10.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。令和5年度に家庭から捨てられた燃やせるごみには、資源化可能なプラスチック製容器包装が6.8%含まれており、これを分別することで、燃やせるごみを減らすことができます。1年前と比較して、あなたはプラスチック製容器包装の分別に取り組みましたか？【最も近いものを1つ選択】



Q11.古着の分別について伺います。令和5年度に家庭から捨てられた燃やせるごみには、衣類が3.2%含まれており、これを分別し、売却やリユース、市の公共施設の回収ボックスに排出する等取り組むことで、燃やせるごみを減らすことができます。1年前と比較して、あなたは衣類の分別に取り組みましたか？【最も近いものを1つ選択】

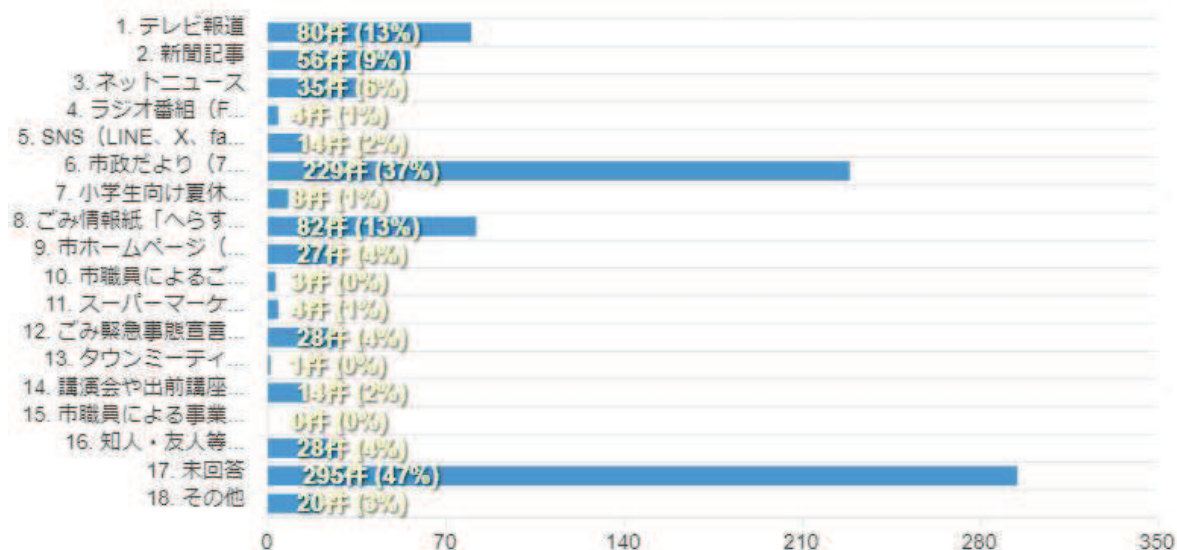


Q12.生ごみ処理容器「キエーロ」を知っていますか？【当てはまるものを1つ選択】

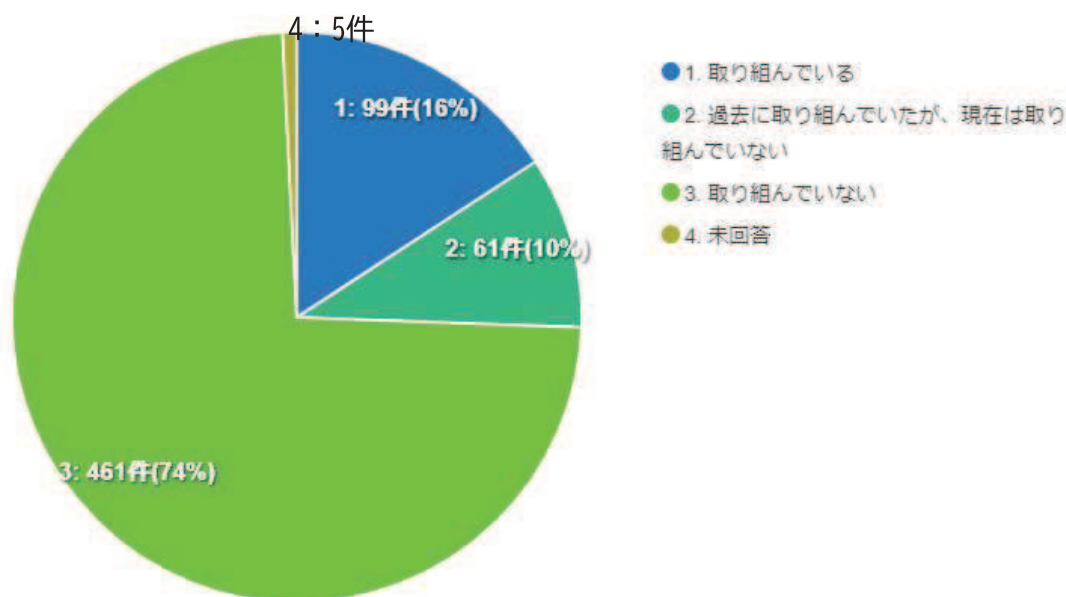


(※)

Q13. (Q12で「キエーロ」を「知っている」と回答した方に伺います) 何で知りましたか?【当てはまるものをすべて選択】

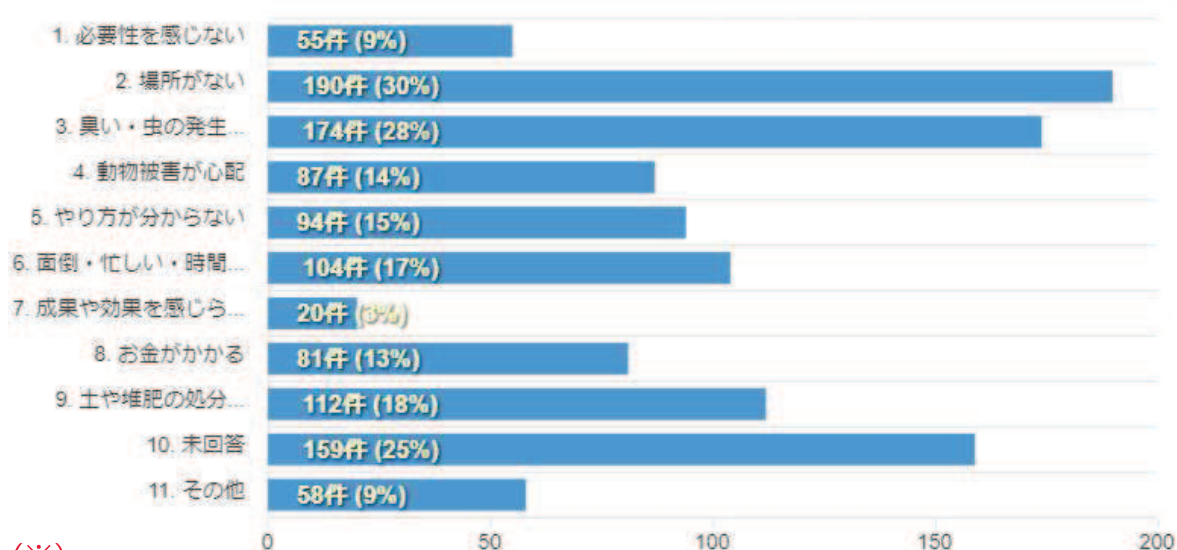


Q14. 生ごみ処理容器「キエーロ」やコンポストの利用など、生ごみの自家処理に取り組んでいますか?【当てはまるものを1つ選択】



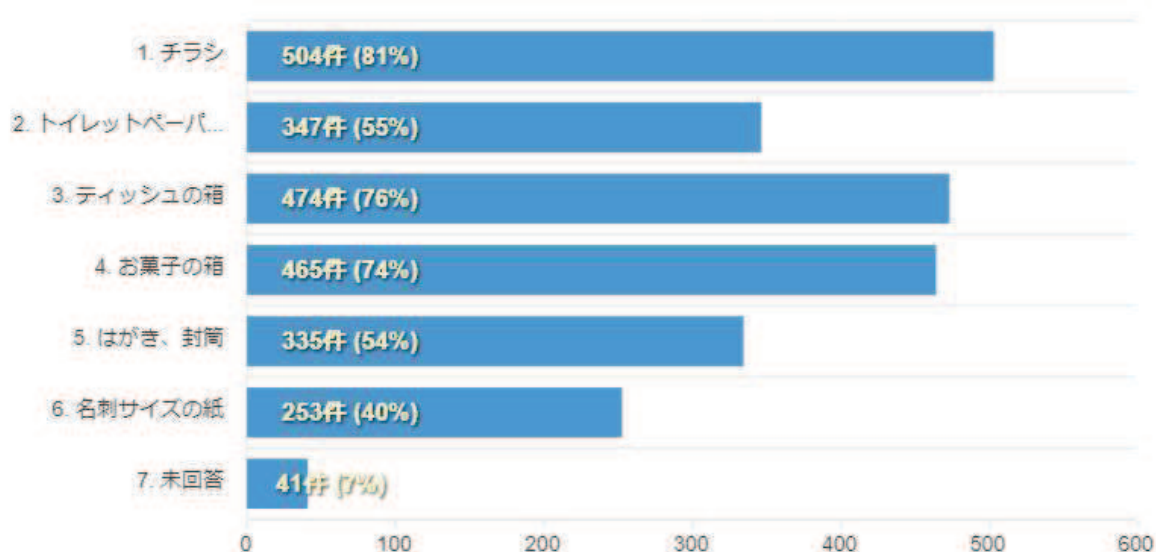
(※)

Q15. (Q14で生ごみの自家処理に「過去に取り組んでいたが、現在は取り組んでいない」・「取り組んでいない」と回答した方に伺います) 理由を教えてください。【最も当てはまるものを3つまで選択】



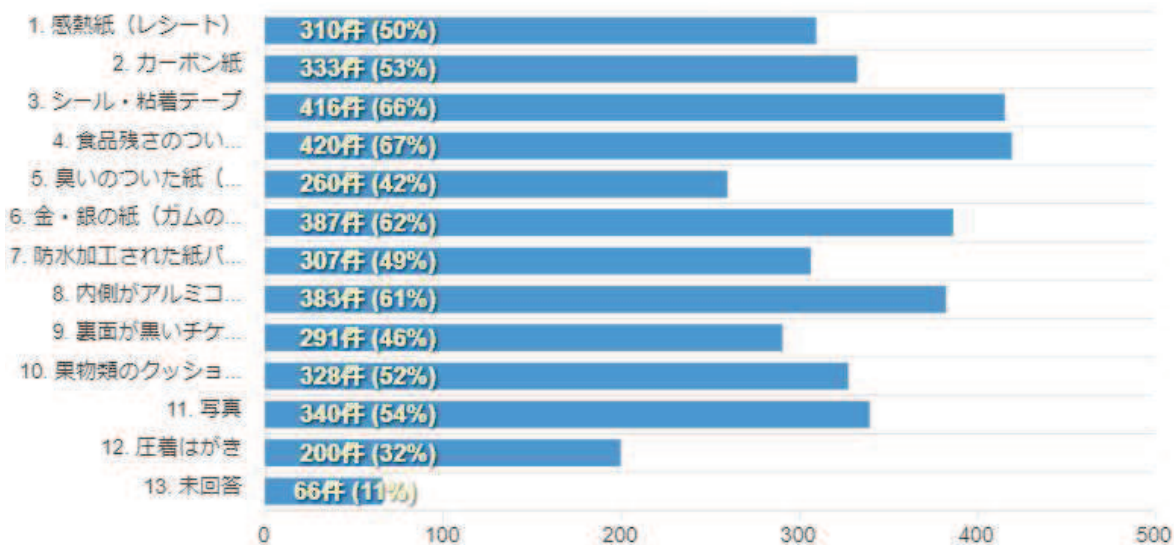
(※)

Q16. 雑がみの分別状況について伺います。以下の品目は雑がみとして分別できますが、あなたが雑がみに分別できると知っているものにチェックをつけてください。【当てはまるものをすべて選択】

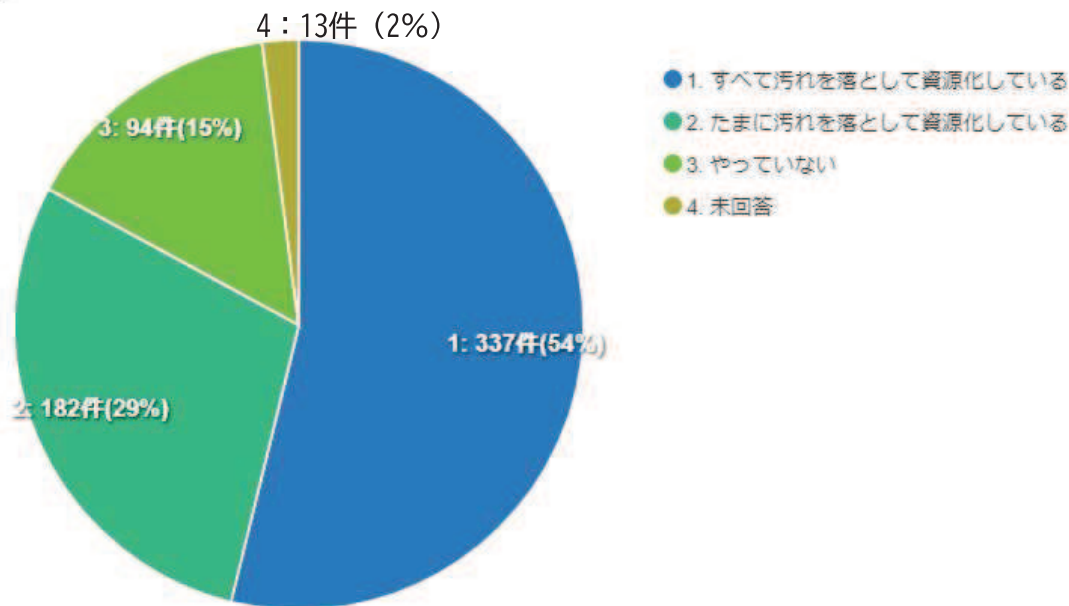


(※)

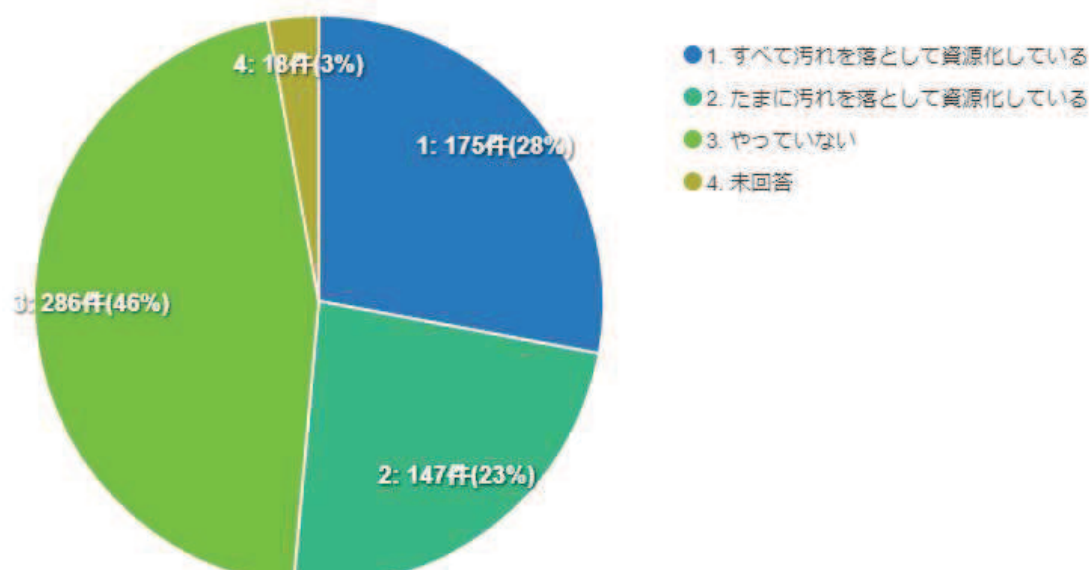
Q17.以下の品目は雑がみとして分別できません。あなたが、雑がみに分別してはいけないと知っているものにチェックをつけてください。【当てはまるものをすべて選択】



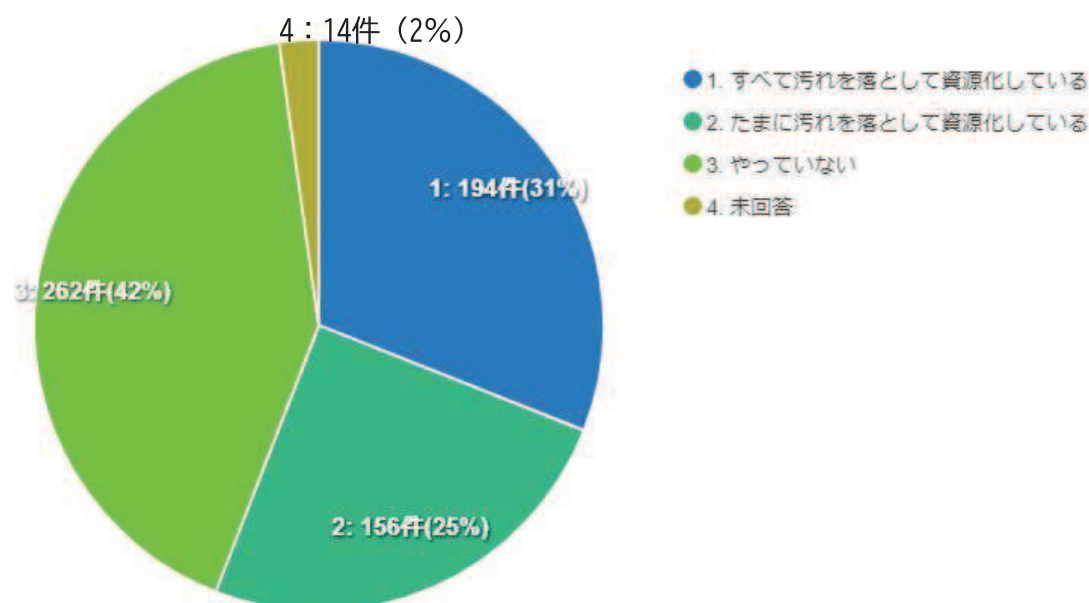
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 コンビニ等の弁当容器



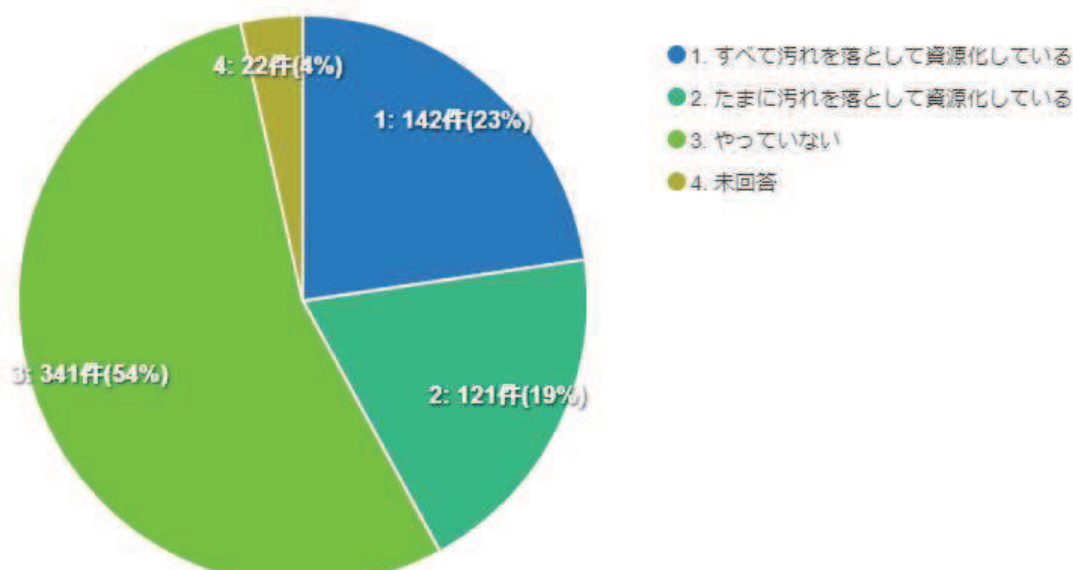
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】ソースやマヨネーズの容器



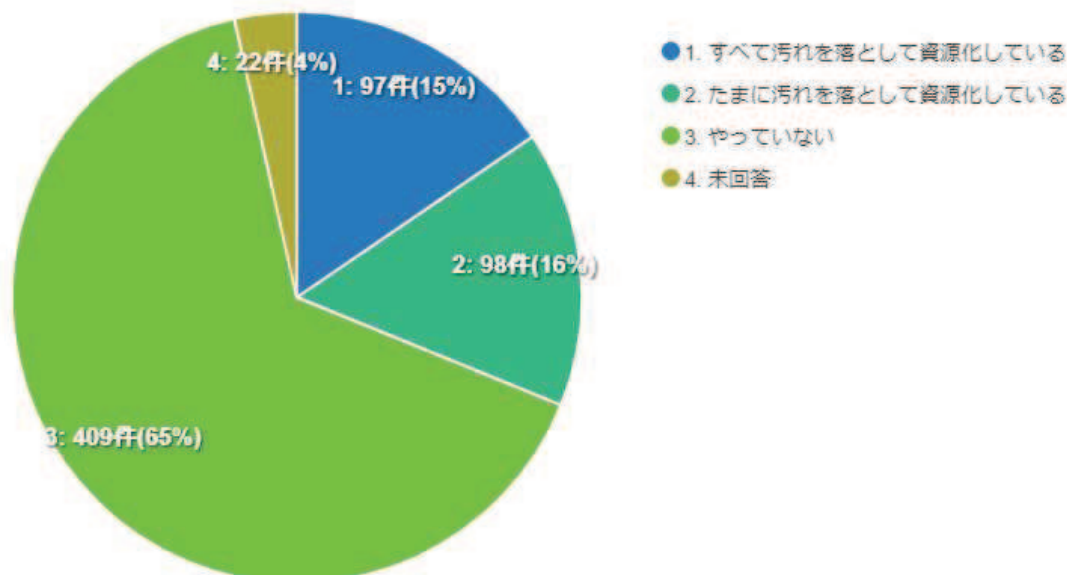
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】スナック菓子の袋



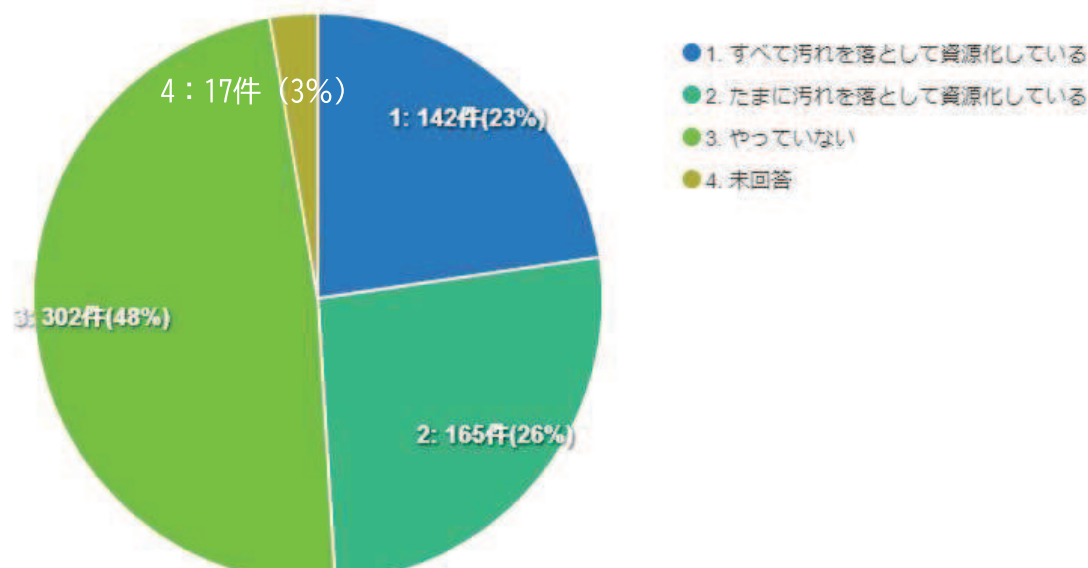
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 ラベル付きののにぎりフィルム



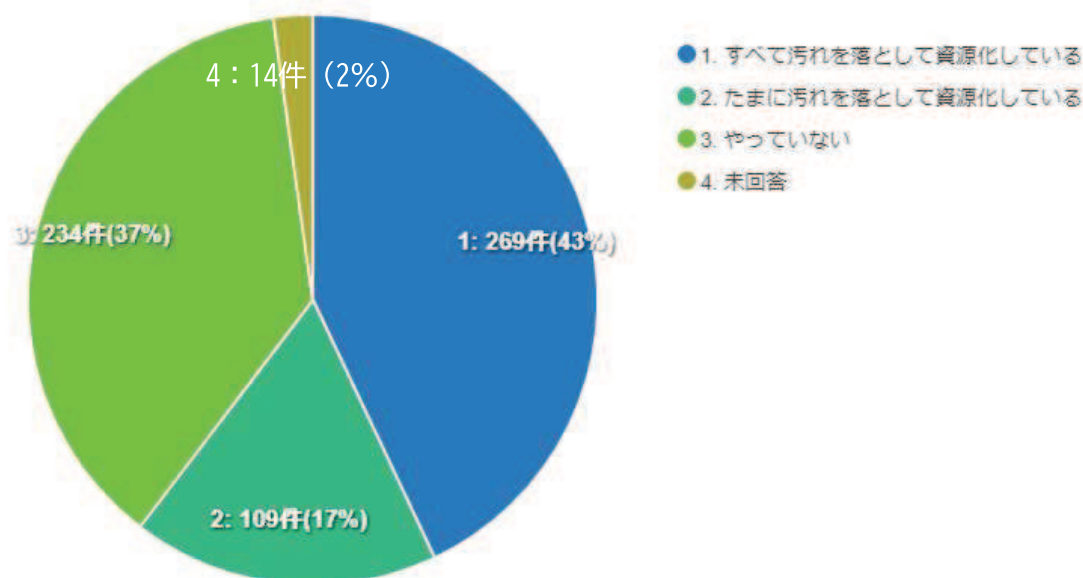
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 ハンドクリームのチューブ（中身を使い切ったもの）※外側の汚れを落とす



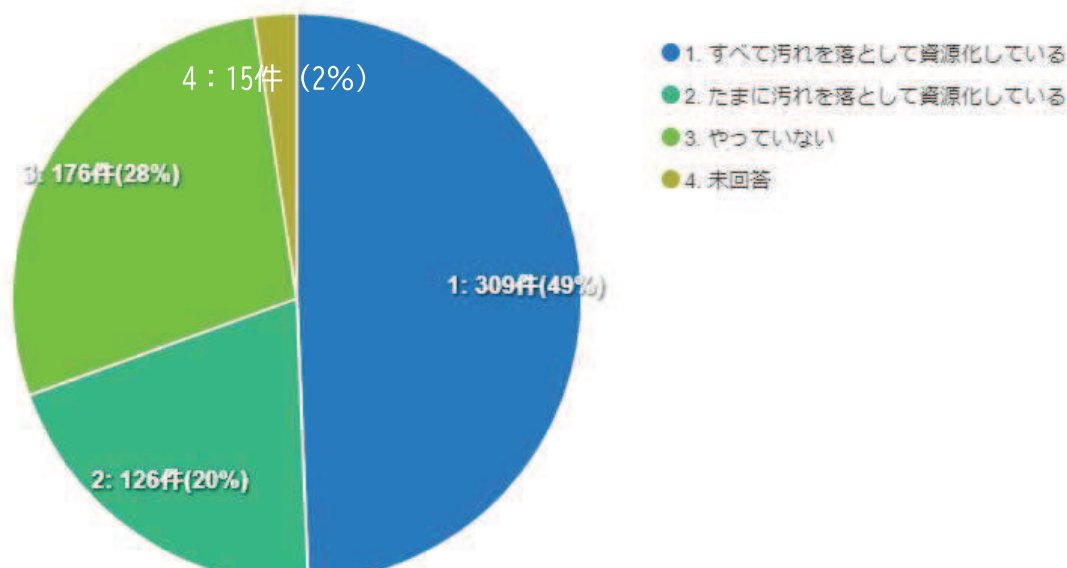
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 ラップ



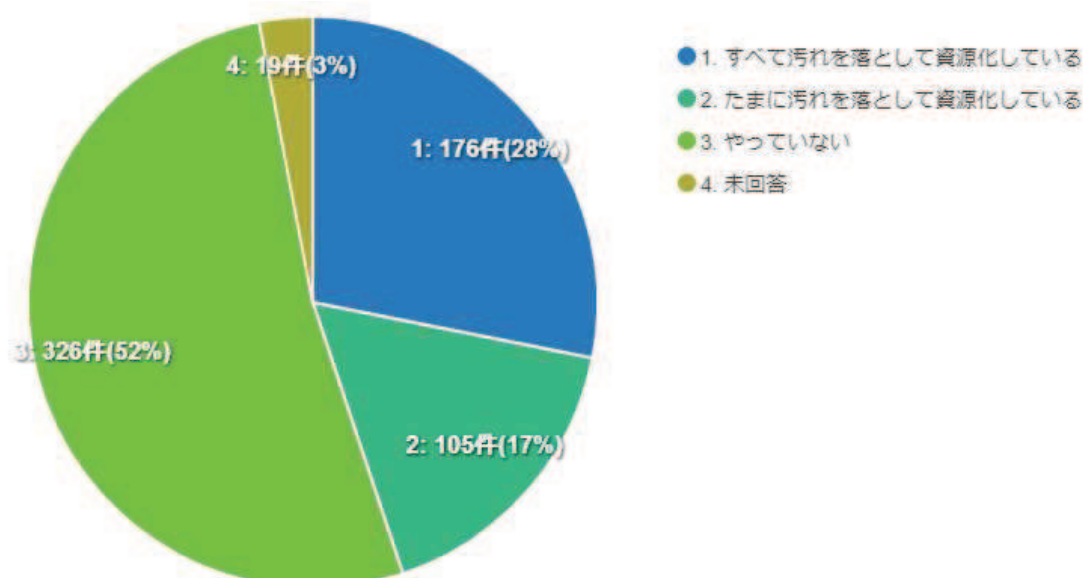
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 ストロー



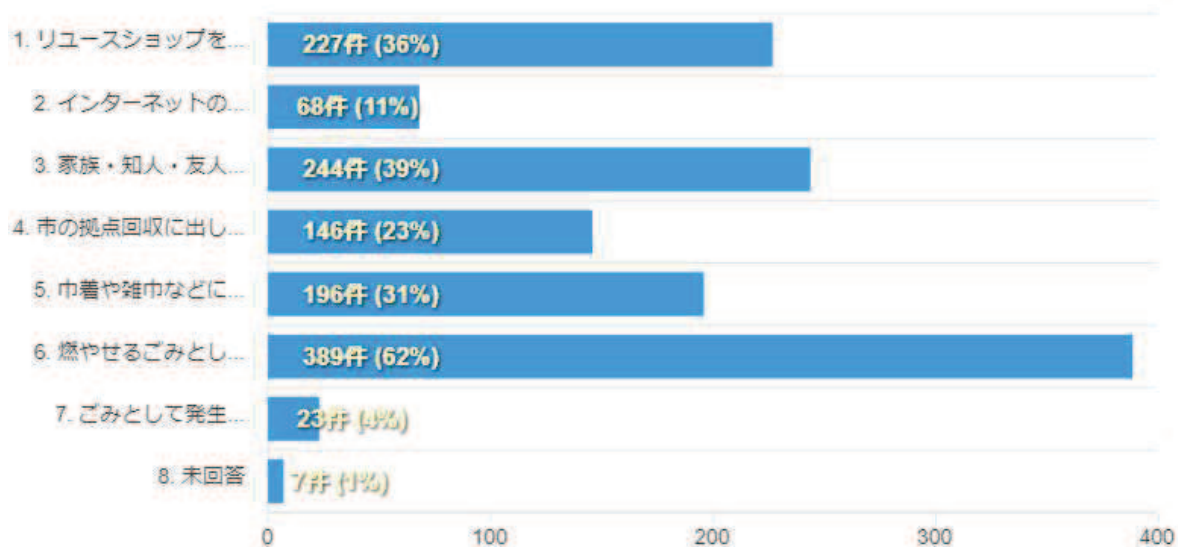
Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 スプーン



Q18.プラスチック製容器包装（一部のプラスチック製品を含む）の分別について伺います。以下のプラスチック製容器包装の品目は汚れを落とせばリサイクルできます。あなたが以下の品目を捨てる時、汚れを落として資源物として排出している頻度を教えてください。【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 バラン（弁当仕切り）



Q19.使わなくなった古着の排出について伺います。現在の古着の排出先や活用等について教えてください。
【当てはまるものをすべて選択】



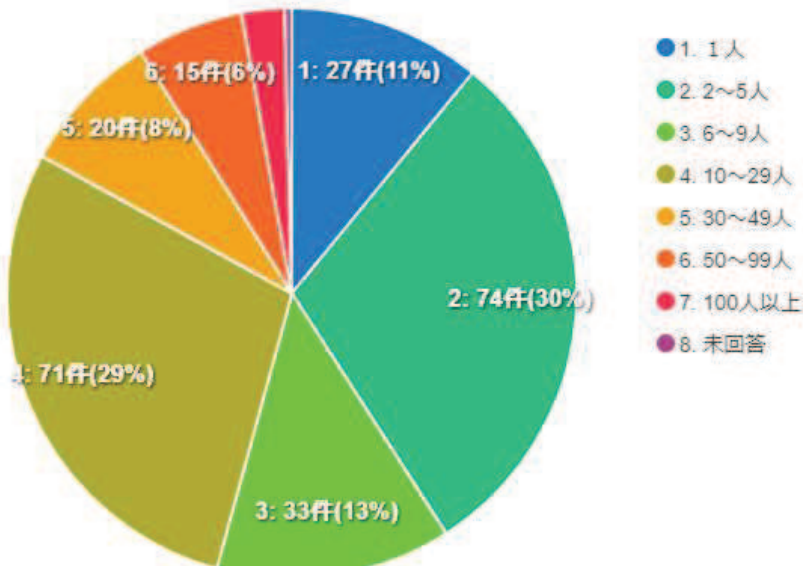
別紙2

「ごみ緊急事態宣言」効果検証アンケート（事業者向け）
R6.12.17時点・速報値・247件

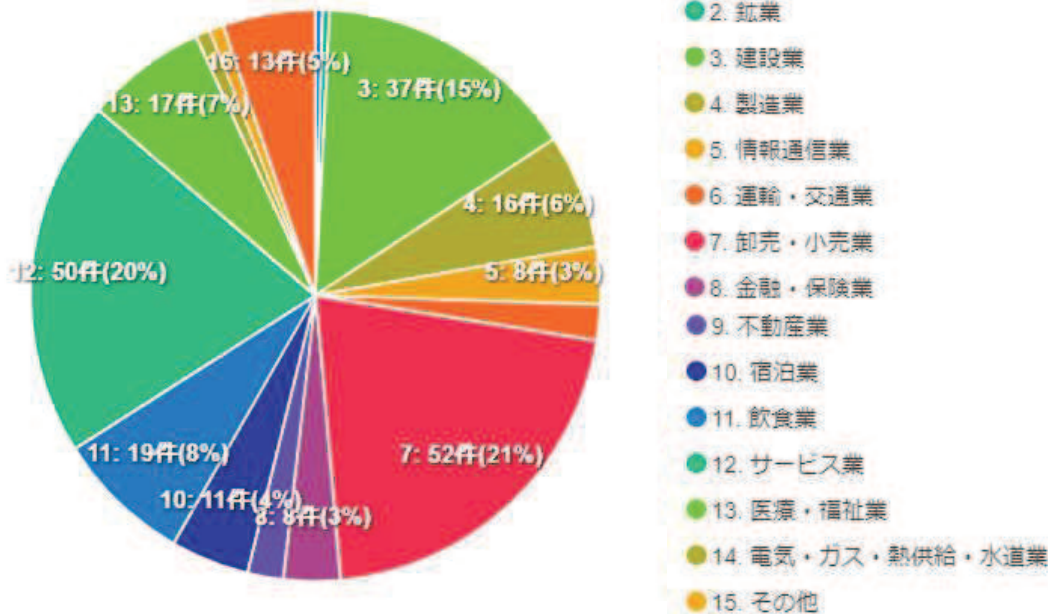
市民部廃棄物対策課

「（※）」がついた項目は、未回答の集計数にエラーがありますのでご注意ください。

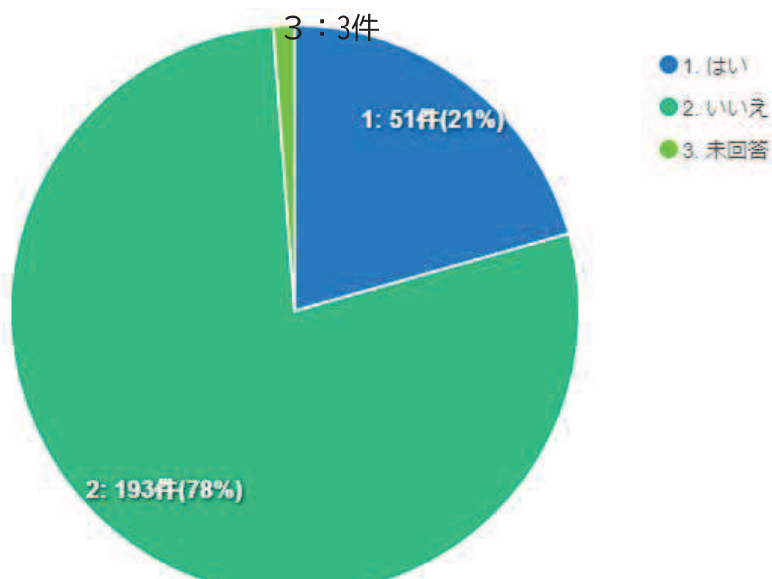
F01.事業所の従業員数をお答えください【当てはまるものを1つ選択】



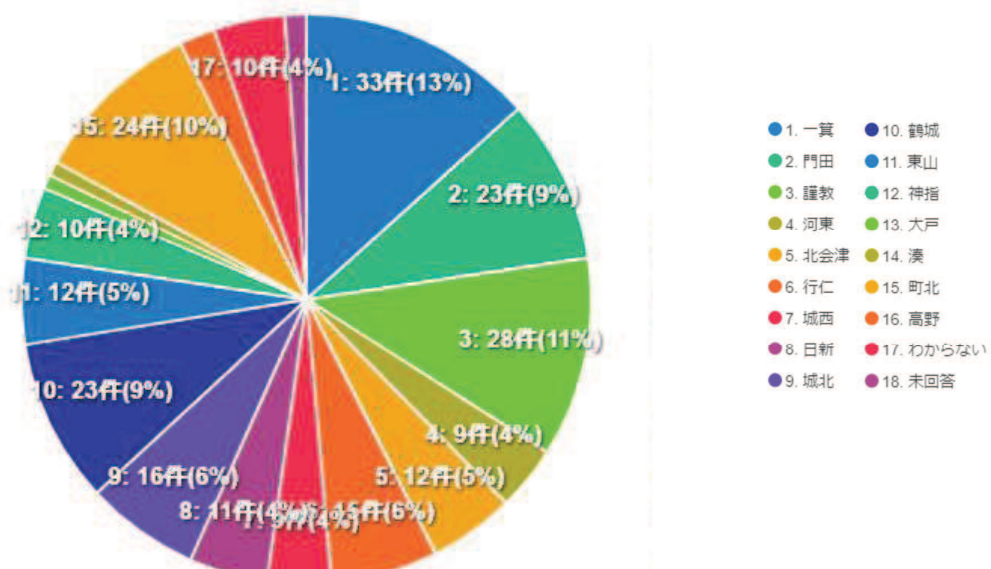
F02.業種を教えてください【当てはまるものを1つ選択】



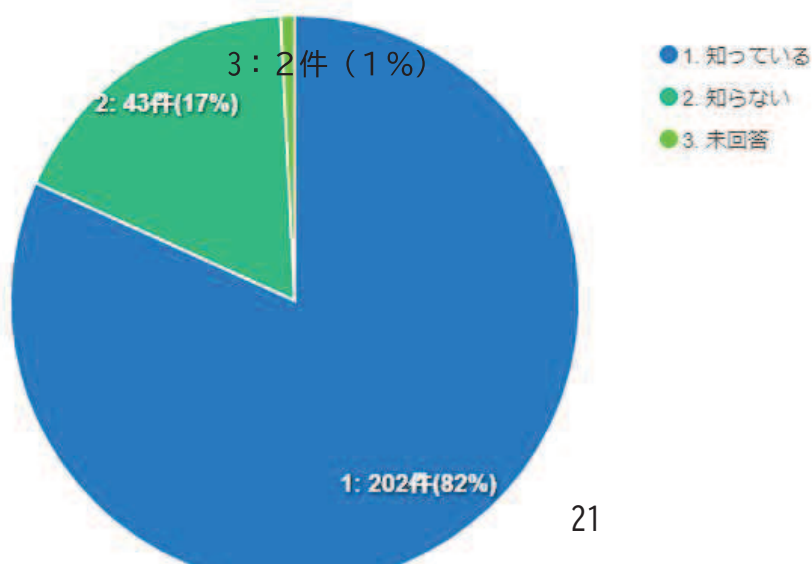
F03.事業所は店舗兼住宅ですか？【当てはまるものを1つ選択】



F04.事業所の所在する地区を教えてください【地区を選択】

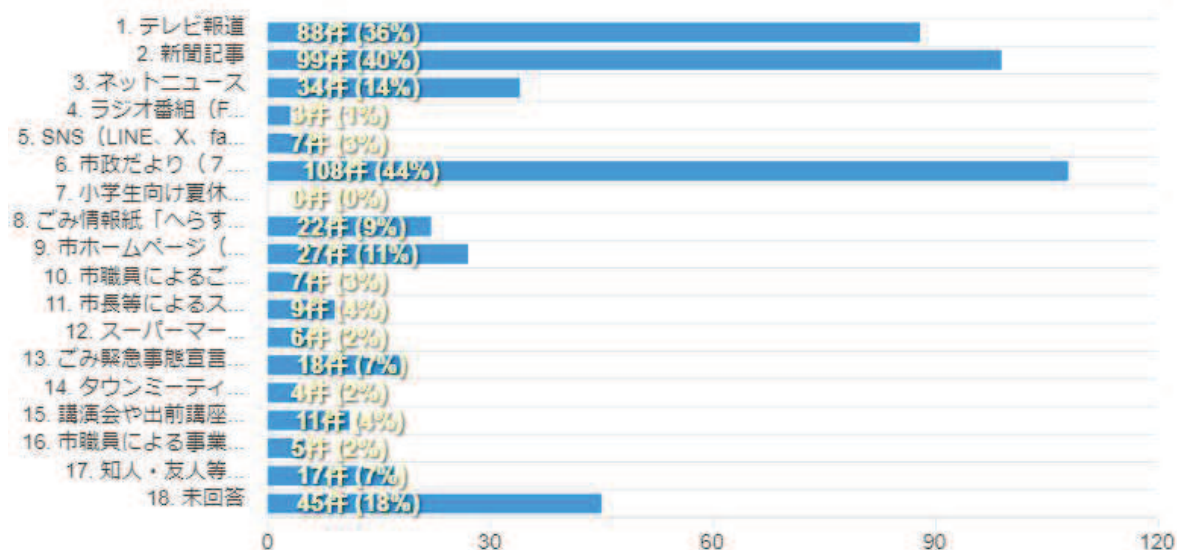


Q01.市は今年5月20日にごみ緊急事態を宣言しました。このことについて知っていますか？【当てはまるものを1つ選択】

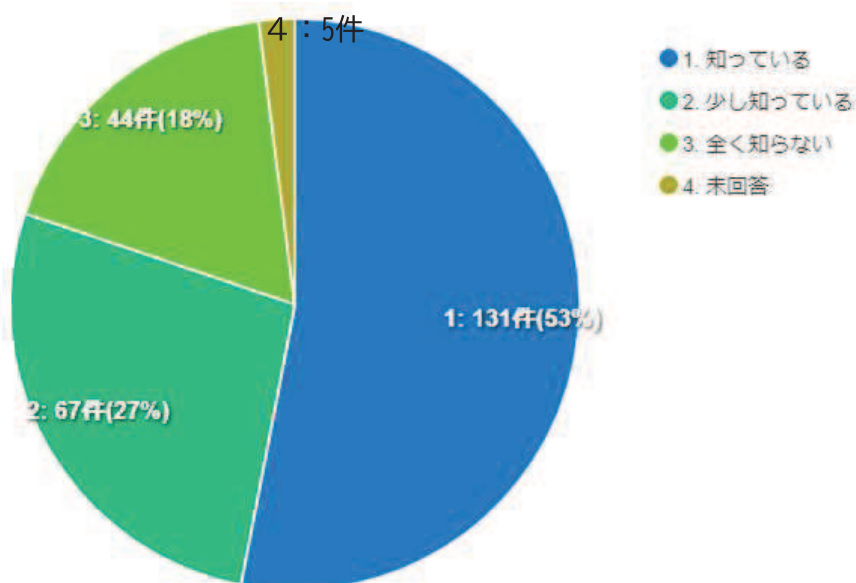


(※)

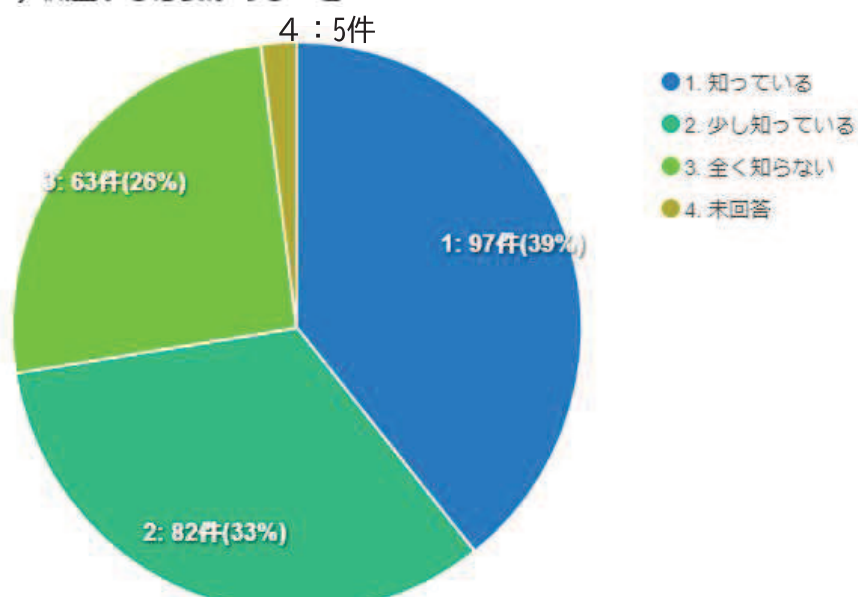
Q02. (Q01でごみ緊急事態宣言を「知っている」と回答した事業主等に伺います) ごみ緊急事態宣言を何で知りましたか?【当てはまるものをすべて選択】



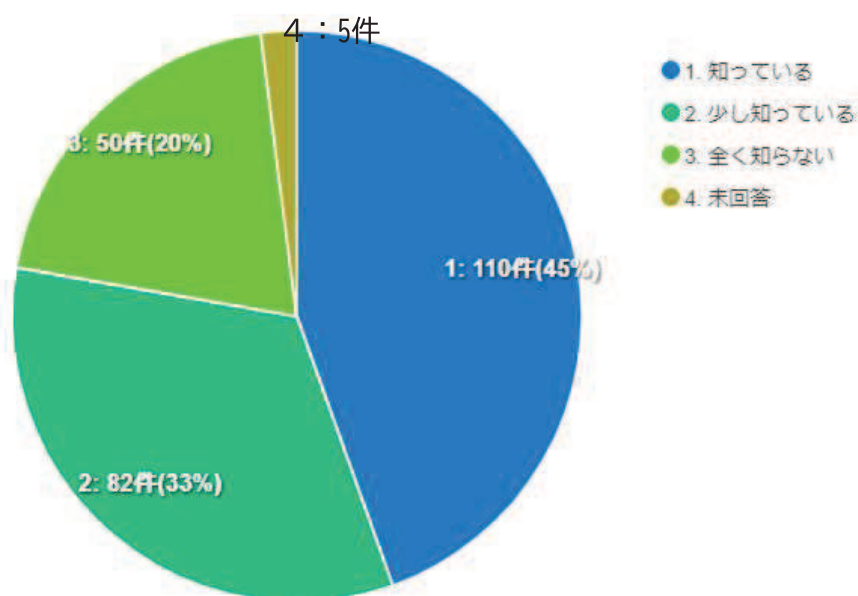
Q03.市のごみ緊急事態宣言について、知っている内容を教えてください【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 令和4年度の国の一般廃棄物処理事業実態調査の結果では、本市の1人1日あたりの生活系ごみ排出量は、全国同規模の自治体の中でワースト4位という状況であること



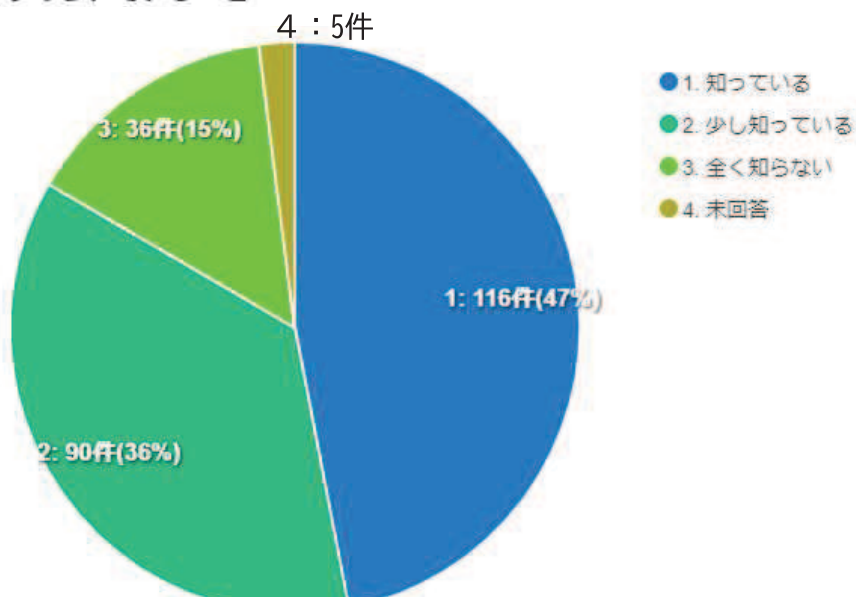
Q03.市のごみ緊急事態宣言について、知っている内容を教えてください【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 衛生的な生活環境や安定した事業活動を維持するためには、令和8年3月までに、新ごみ焼却施設の処理能力に合わせて、燃やせるごみ排出量を1日あたり 82.1 トンまで（令和5年度排出量98.2トンから16.4%）減量する必要があること



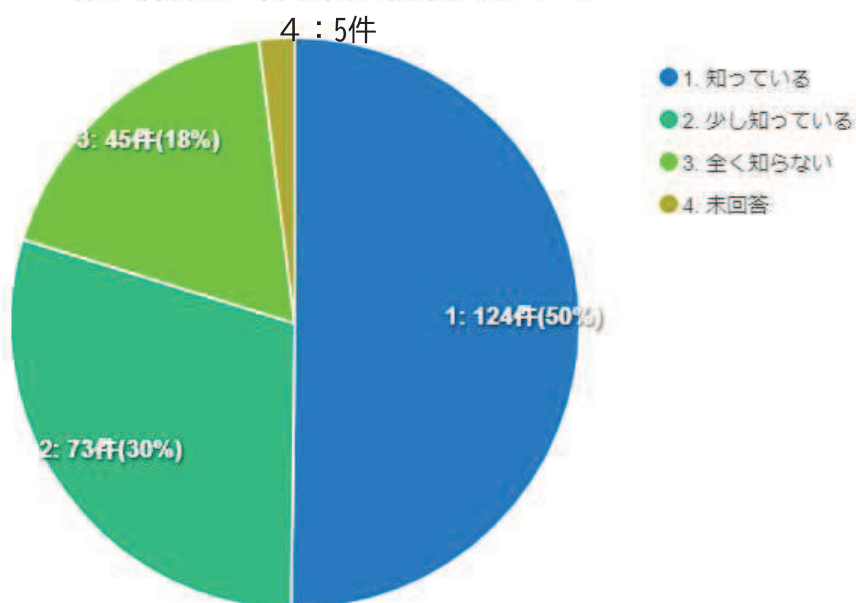
Q03.市のごみ緊急事態宣言について、知っている内容を教えてください【それぞれ当てはまるものを1つ選択】 「ごみ緊急事態宣言」により、市民・事業者の皆様と危機意識を共有し、今年6月から11月を緊急減量期間として、9月から11月までの3カ月のごみの量を前年同期比12%以上削減すること目標として、燃やせるごみの減量に集中的に取り組むこと



Q03.市のごみ緊急事態宣言について、知っている内容を教えてください【それぞれ当てはまるものを1つ選択】「ごみ緊急事態宣言」では、市民・事業者は「5つの行動」（家庭での生ごみの減量、家庭でのリユース、家庭でのリサイクル（古紙、プラ、古着）、事業所での古紙リサイクル、事業所での食品ロス対策）への協力が求められていること

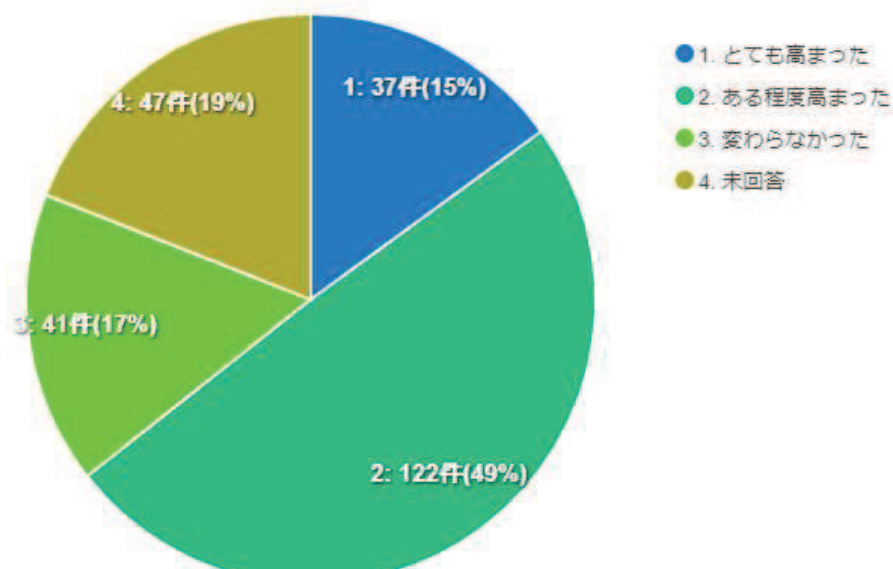


Q03.市のごみ緊急事態宣言について、知っている内容を教えてください【それぞれ当てはまるものを1つ選択】「ごみ緊急事態宣言」による取組によっても、緊急減量期間中の燃やせるごみ排出量の目標が達成できない場合、ごみ減量に関心をお持ちいただけない方にも、ごみ減量を自分事とする仕組みとして、生活系ごみについて「ごみ処理有料化」の仕組みを検討していくこと

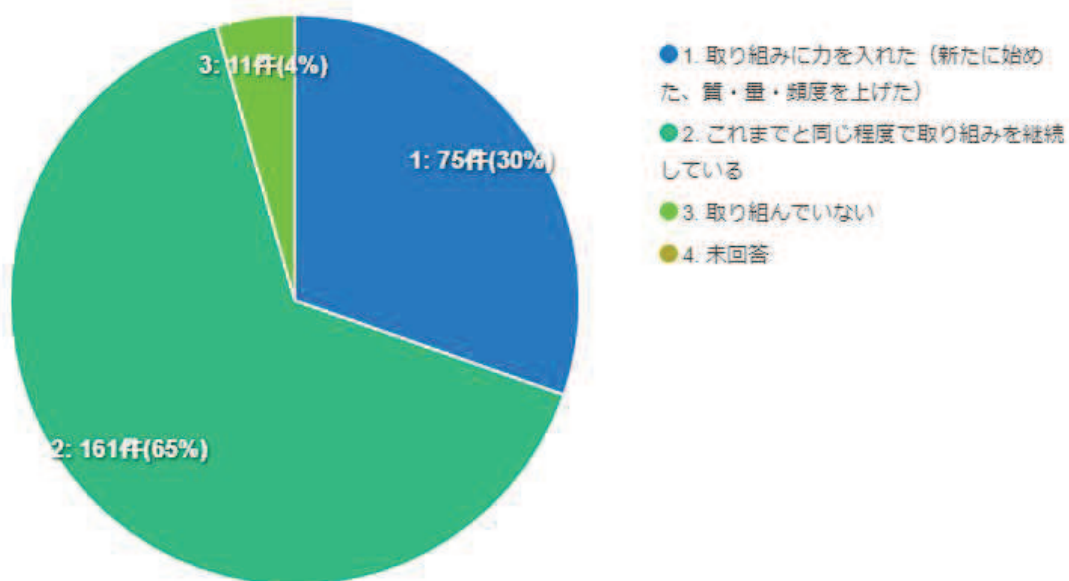


(※)

Q04. (Q01でごみ緊急事態宣言について「知っている」と回答した事業主等に伺います) ごみ緊急事態宣言によって、事業所内のごみ分別・減量の意識はどう変化しましたか？【最も近いものを1つ選択】

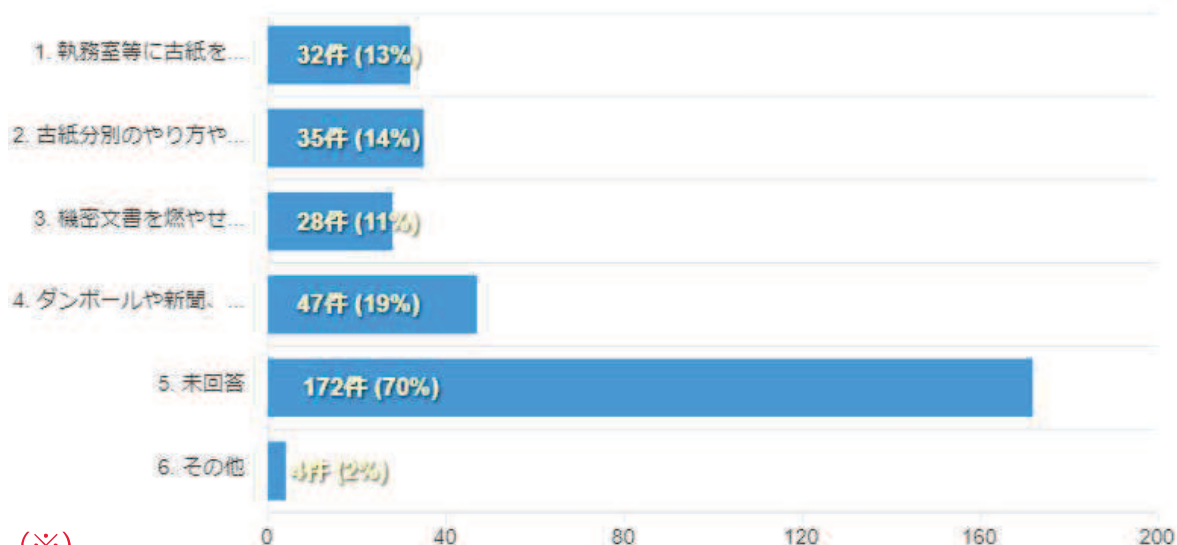


Q05. 古紙の分別について伺います。令和5年度に事業所から捨てられた燃やせるごみには、資源化可能な古紙が24.4%含まれており、これを分別することで、燃やせるごみを減らすことができます。1年前と比較して、あなたの事業所では古紙の分別に取り組みましたか？【最も近いものを1つ選択】



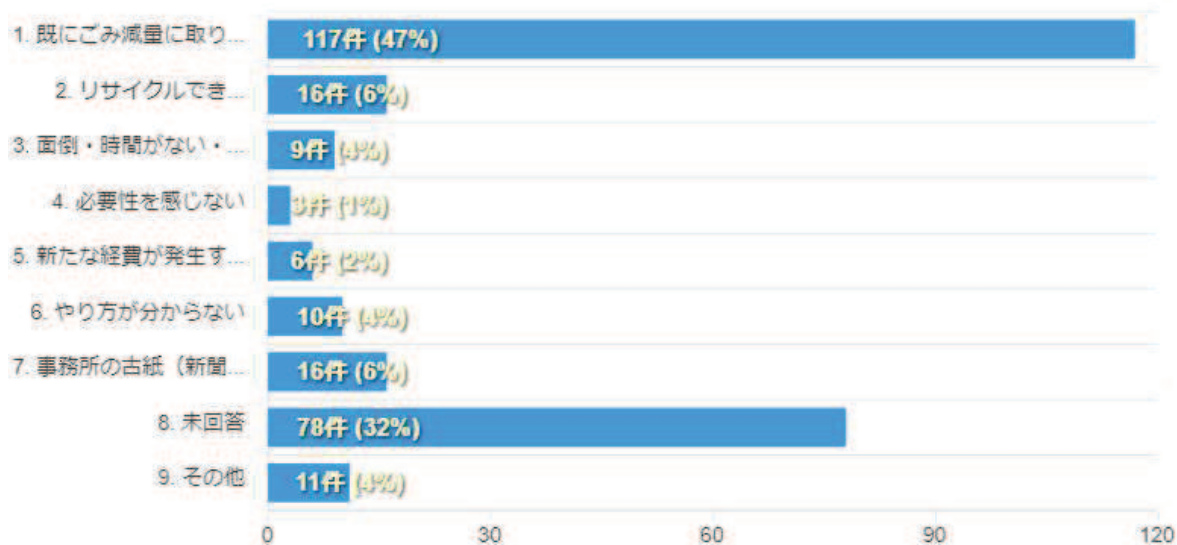
(※)

Q06. (Q05で古紙の分別を「取り組みに力を入れた(新たに始めた、量・質・頻度を上げた)」と回答した事業主等に伺います) 取り組みの内容を教えてください【当てはまるものをすべて選択】

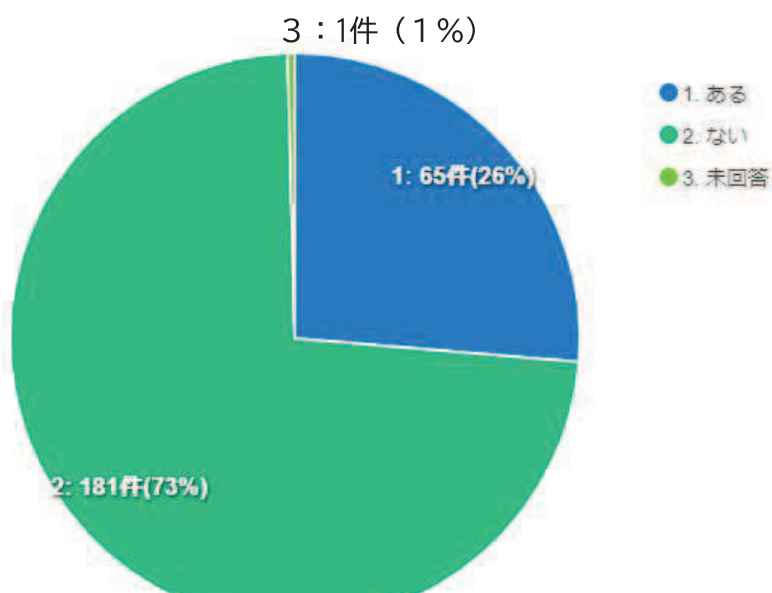


(※)

Q07. (Q05で古紙の分別について、「これまでと同じ程度で取り組みを継続している」「取り組んでいない」と回答した事業主等に伺います) 新たな取り組みを行わなかった理由を教えてください【最も当てはまるものを3つまで選択】

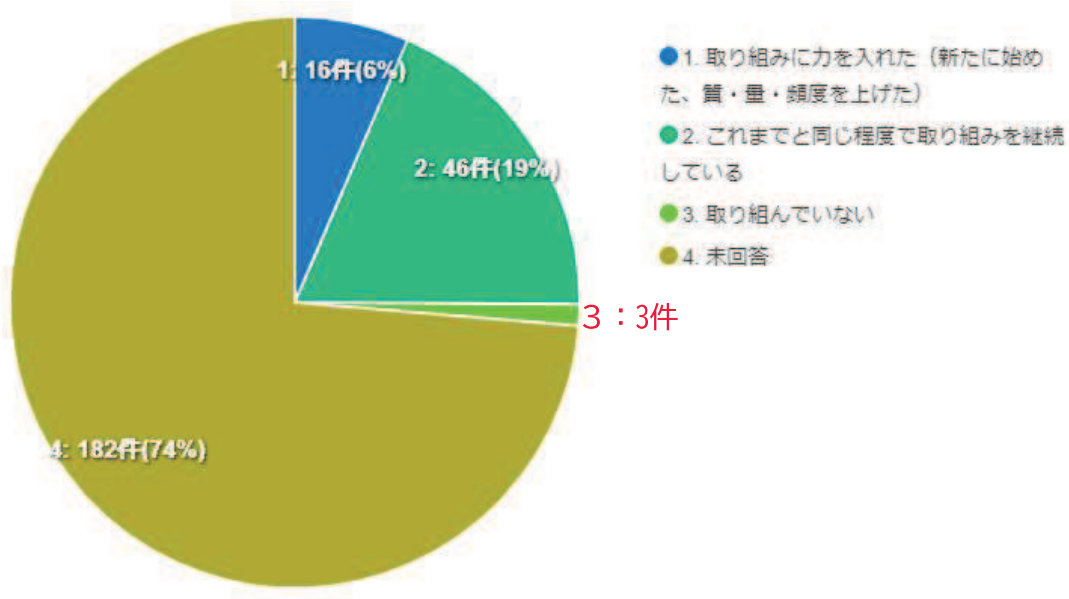


Q08.食品ロス対策について伺います。事業所の商品として、食品の取り扱いがありますか？【チェックは1つ】



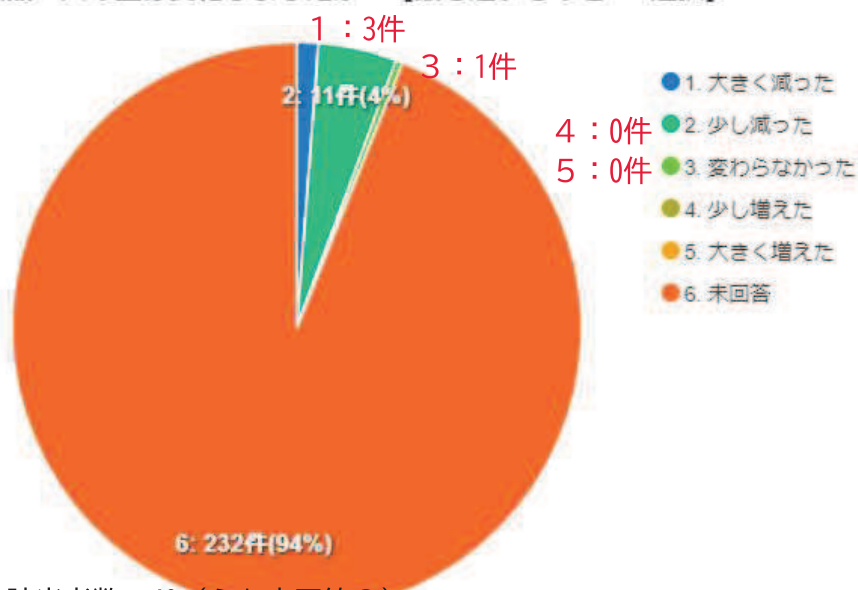
(※) 該当者数：65（うち未回答0）

Q09.（Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答した事業主等に伺います）食品ロス対策としては、需要予測の向上や季節性商品の完全予約制、余剰食品のフードバンク寄付、賞味・消費期限の延長、小容量販売や提供サイズの調整、賞味・消費期限が近い食品の割引販売、3010運動の呼びかけ、持ち帰り用タッパーの配置などがあります。あなたの事業所では1年前と比較して、食品ロスを減らすための取り組みを行いましたか【最も近いものを1つ選択】



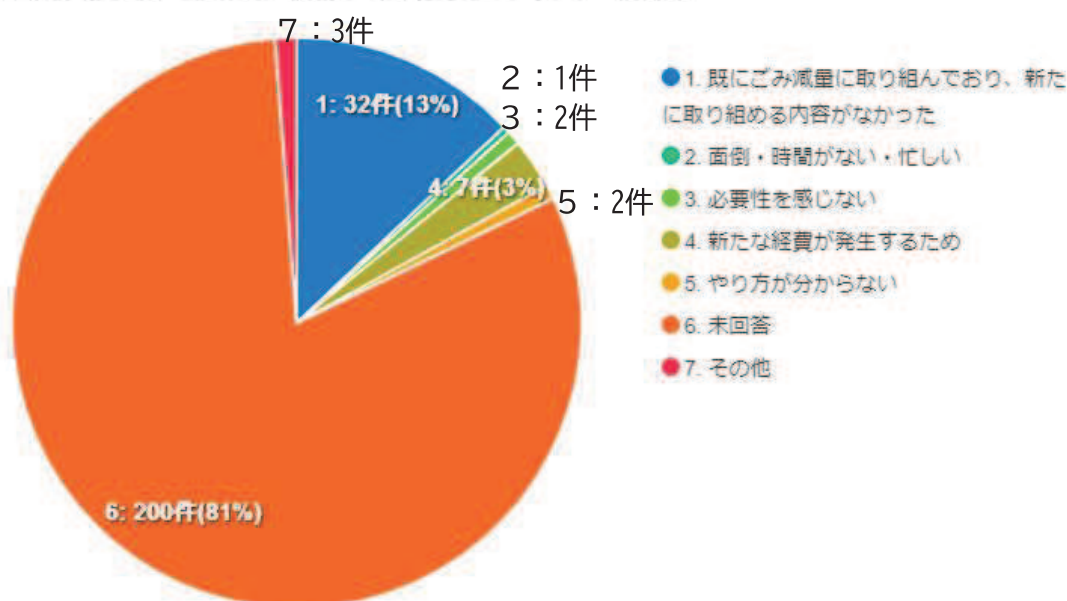
(※) 該当者数：16（うち未回答1）

Q10.（Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ09で食品ロス対策を「取り組みに力を入れた（新たに始めた、質・量・頻度を上げた）」と回答した事業主等に伺います）あなたの事業所では、昨年と比較して、食品ロスの量は変化しましたか？【最も近いものを1つ選択】

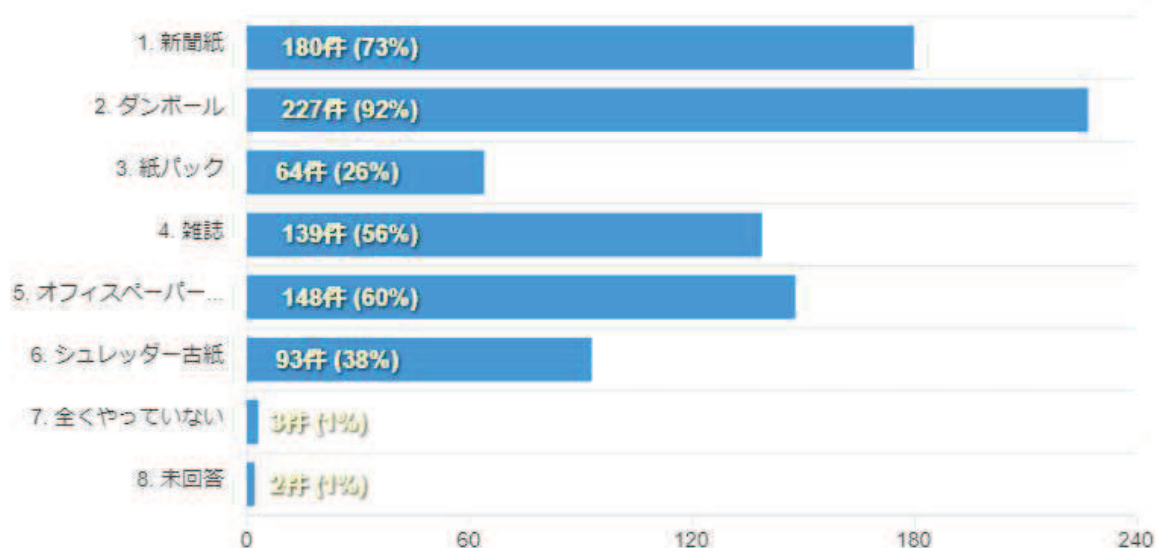


(※) 該当者数：49（うち未回答2）

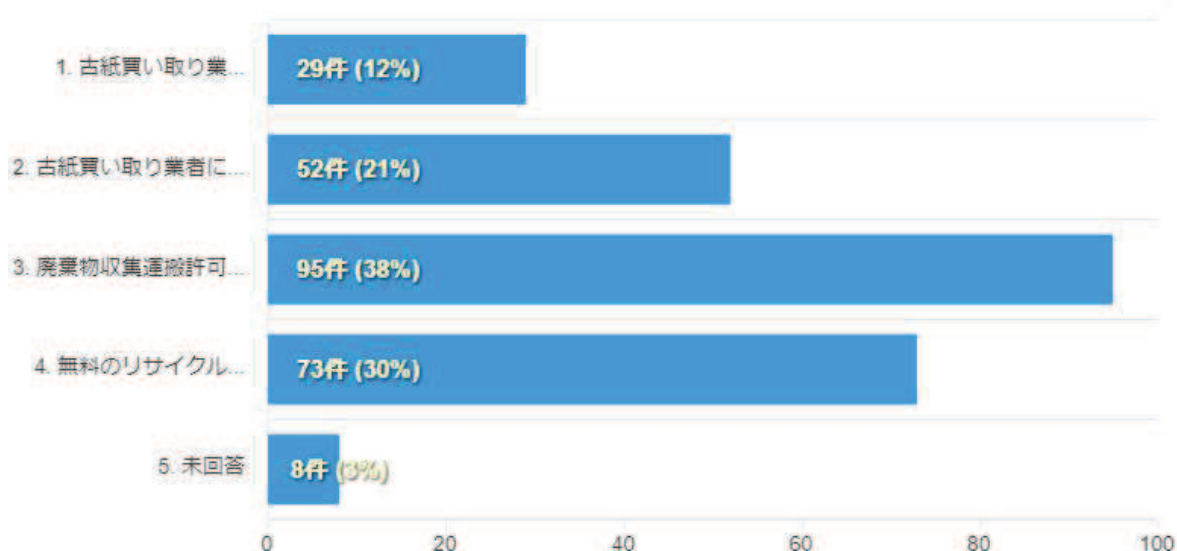
Q11.（Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ09で食品ロス対策について「これまでと同じ程度で取り組みを継続している」「取り組んでいない」と回答した事業主等に伺います）新たな取り組みを行わなかった理由を教えてください【最も当てはまるものを1つ選択】



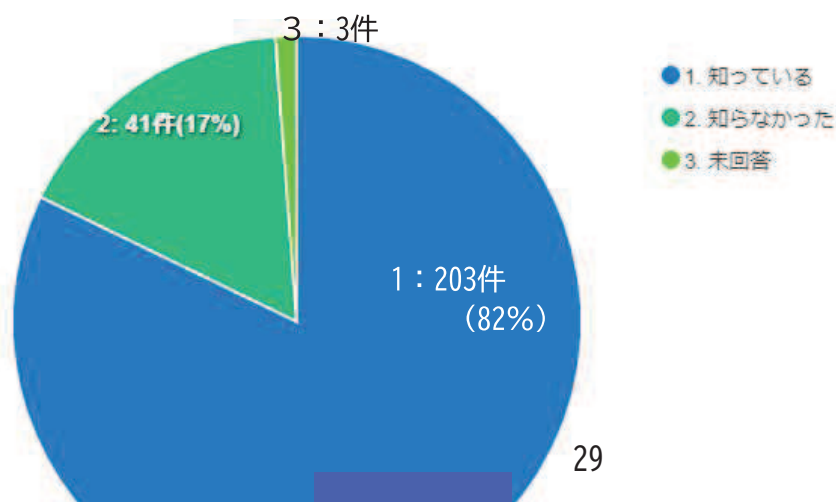
Q12.古紙の再資源化の取り組みについて伺います。事業所内で再資源化のために分別している古紙の種類について教えてください【当てはまるものをすべて選択】



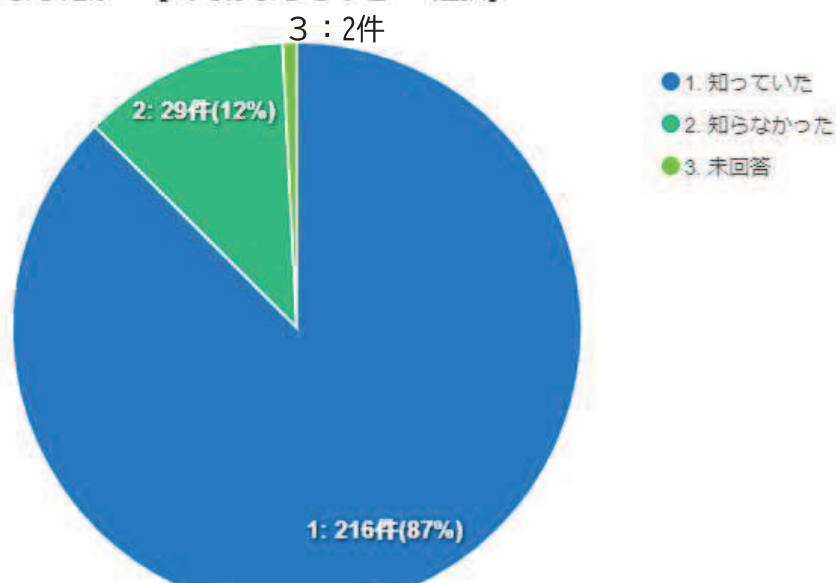
Q13.古紙の主な排出先について教えてください【当てはまるものを1つ選択】



Q14.事業系ごみの処理について伺います。事業系廃棄物の処理責務は事業者であり、事業活動に伴って生じた廃棄物を自己責任で適正に処理すること及び廃棄物の減量に努めることが義務付けられています。このことについて知っていましたか？【当てはまるものを1つ選択】

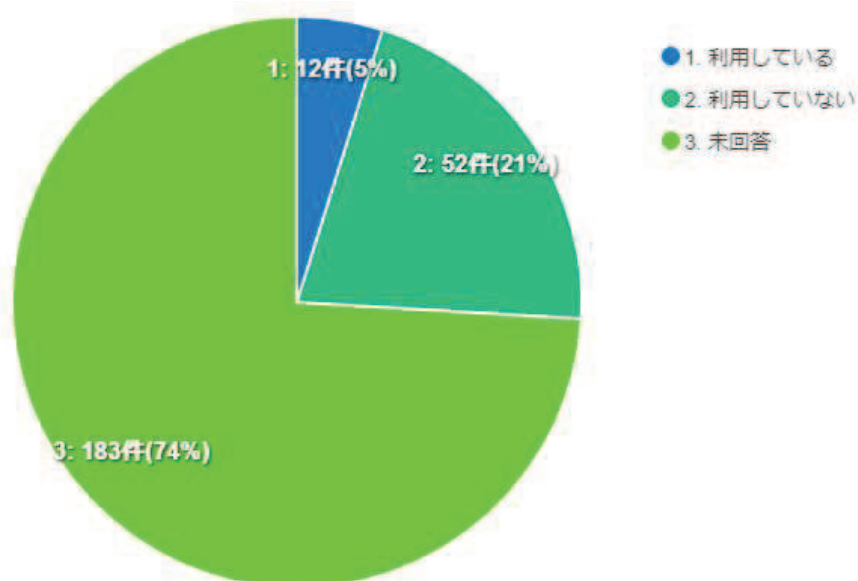


Q15.事業活動によって出るすべてのごみは、たとえ町内会費を払っていたとしても、法令上、ごみステーションには出せません。町内のごみステーションは家庭ごみの排出専用であり、事業者は排出できないことを知っていましたか？【当てはまるものを1つ選択】



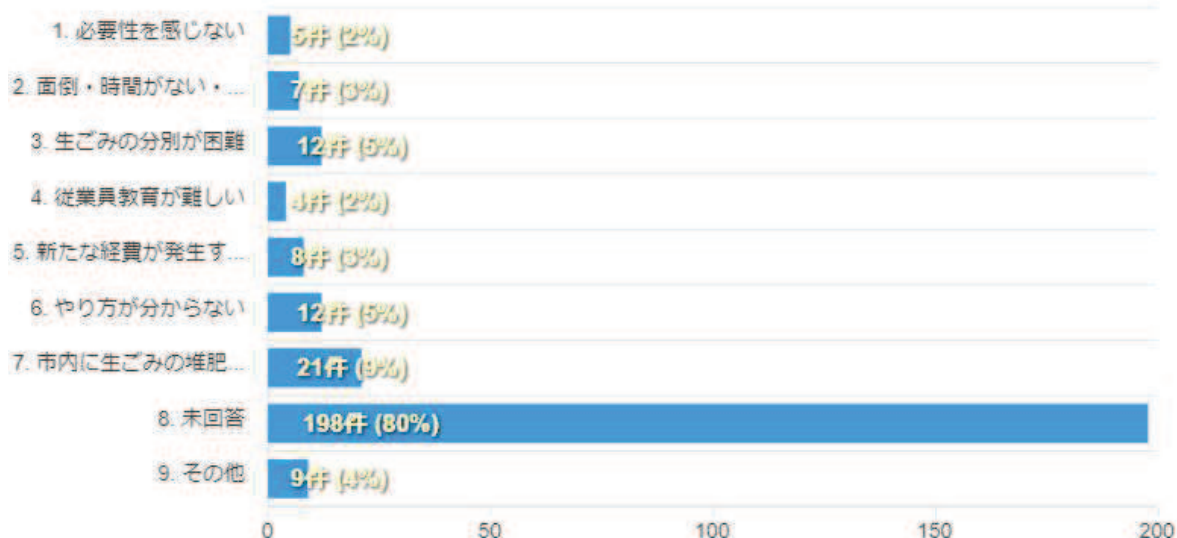
(※) 該当者数：65（うち未回答1）

Q16.（Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答した事業主等に伺います）事業者が排出する生ごみの堆肥化処理について伺います。事業所では、生ごみについてある程度の量がまとまって排出されることから、家庭ごみと比較して、市内の生ごみ中間処理許可事業者での生ごみの堆肥化処理を行いやすいと思われますが、この堆肥化処理施設を利用していますか？【当てはまるものを1つ選択】

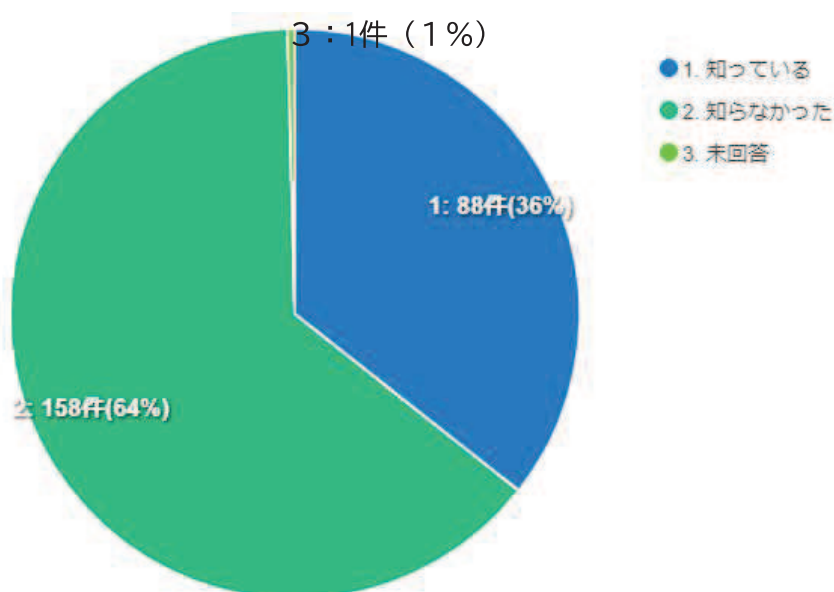


(※)

Q17. (Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ16で生ごみの堆肥化処理施設を「利用していない」と回答した事業主等に伺います) 生ごみの堆肥化処理施設を利用していない理由を教えてください。【最も当てはまるものを3つまで選択】

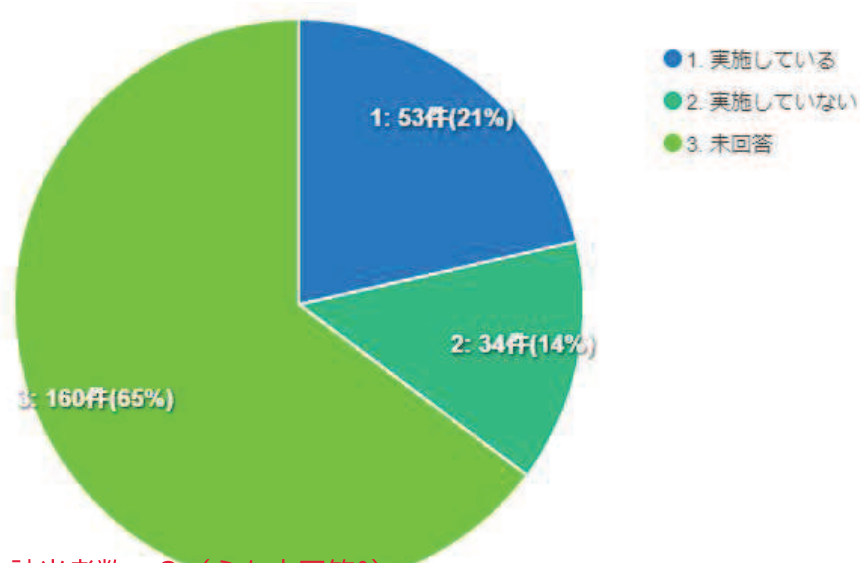


Q18.3010 (さんまるいちまる) について伺います。3010運動は、宴会の時の食品ロスを減らすため、乾杯からの30分間とお開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らそうと呼び掛ける運動です。この3010運動を知っていますか？【当てはまるものを1つ選択】



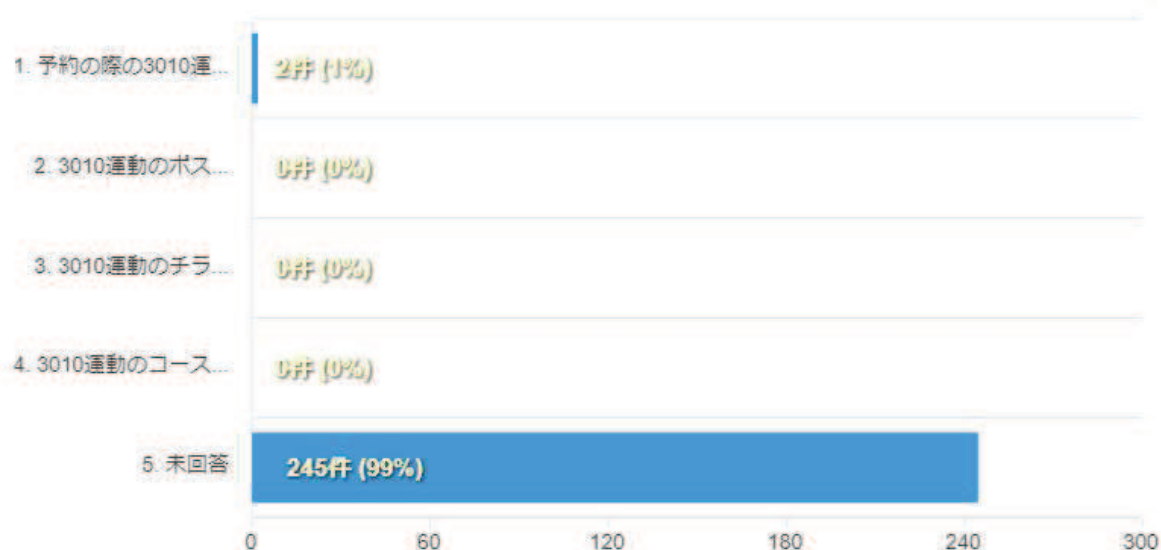
(※) 該当者数：88（うち未回答1）

Q19.（Q18で3010運動について「知っている」と回答した事業主等に伺います）3010運動に係る取り組みを、事業所内で実施していますか？【当てはまるものを1つ選択】



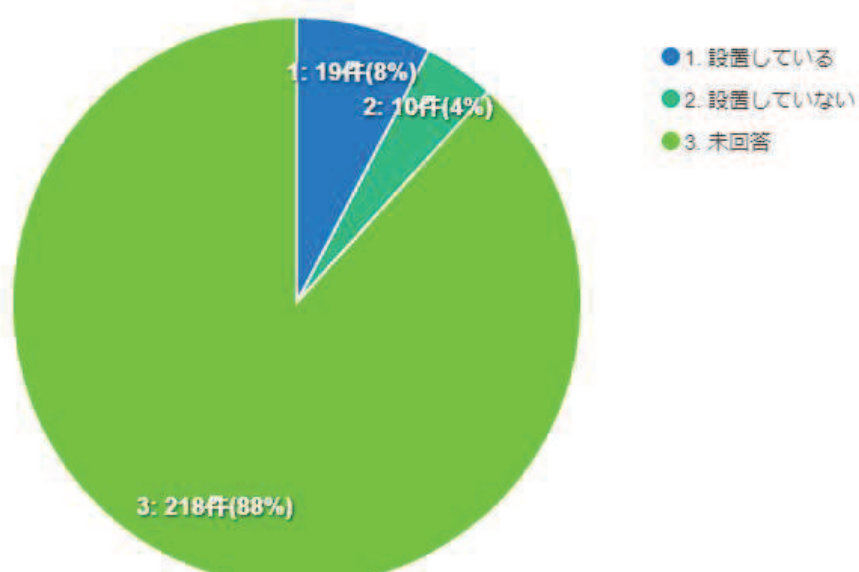
(※) 該当者数：2（うち未回答0）

Q20.（F02で「宿泊業」・「飲食業」と回答し、Q18で3010運動について「知っている」と回答し、かつQ19で3010運動について「実施している」と回答した事業主等に伺います）3010運動に係る啓発について、実施しているものを教えてください【当てはまるものをすべて選択】



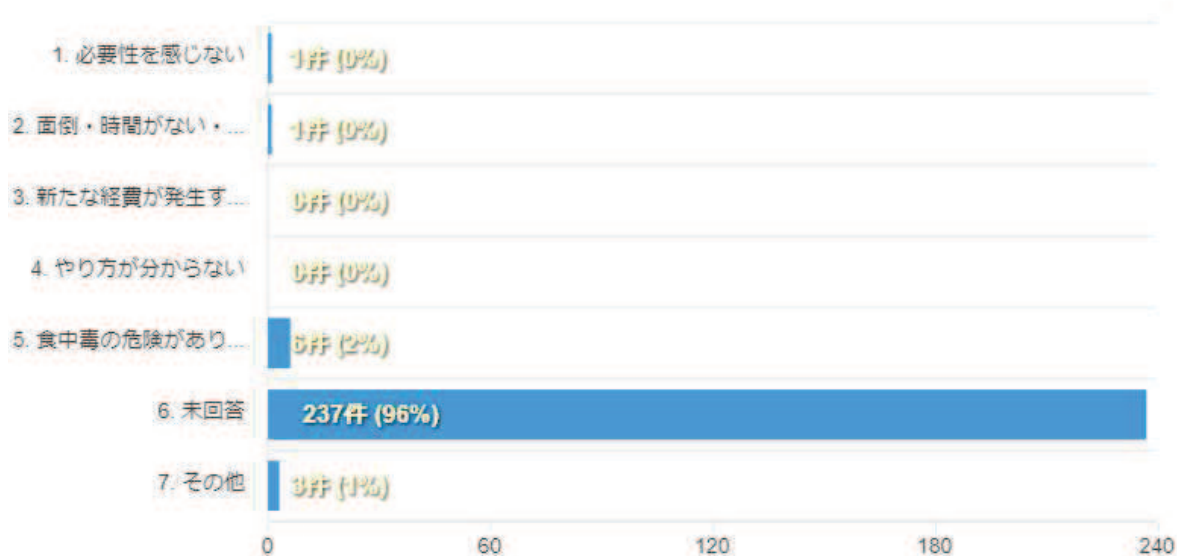
(※) 該当者数：31（うち未回答2）

Q21.（F02で宿泊業・飲食業と回答した事業主等に伺います）持ち帰り用タッパー等を設置していますか？
【当てはまるものを1つ選択】



(※)

Q22.（Q21で持ち帰り用タッパー等を「設置していない」と回答した事業主等に伺います）設置しない理由を教えてください【当てはまるものを3つまで選択】



Q23.ごみの分別・減量・資源化について、関心があることを教えてください。【最も当てはまるものを2つまで選択】

